

# 資料編 各種現況指標等

---

# 1 上位・関連計画

## ○計画策定の目的・役割

### 【都市計画法\*による計画策定の目的・役割】

#### ○ 第6条の2 [都市計画区域の整備、開発及び保全の方針]

都市計画区域については、都市計画に、当該都市計画区域の整備、開発及び保全の方針を定めるものとする。

具体的に定める内容

- ・都市計画の目標
- ・区域区分\*の決定の有無及び当該区域区分\*を定めるときはその方針
- ・土地利用、都市施設\*の整備及び市街地開発事業に関する主要な都市計画の決定の方針

#### ○ 第18条の2 [市町村の都市計画に関する基本的な方針]

- 1 市町村は、議会の議決を経て定められた当該市町村の建設に関する基本構想並びに都市計画区域\*の整備、開発及び保全の方針に即し、当該市町村の都市計画に関する基本的な方針（以下この条において「基本方針」という。）を定めるものとする。
- 2 市町村は、基本方針を定めようとするときは、あらかじめ、公聴会の開催等住民の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。
- 3 市町村は、基本方針を定めたときは、遅滞なく、これを公表するとともに、都道府県知事に通知しなければならない。
- 4 市町村が定める都市計画は、基本方針に即したものでなければならない。

#### ○ 都市計画法\*で定める都市計画の内容

- 1 区域区分\*（法第7条：市街化区域\*及び市街化調整区域）
- 2 地域地区（法第8条：用途地域\*、特別用途地域等）
- 3 促進区域（法第10条の2：土地区画整理促進区域、市街地再開発促進区域等）
- 4 都市施設\*（法第11条：交通施設（道路、駐車場等）、公共空地（公園、緑地等）、供給施設又は処理施設（上下水道、ごみ焼却場等）、水路（河川等）、その他の施設（学校、市場等））
- 5 市街地開発事業（法第12条：土地区画整理事業\*、市街地再開発事業等）
- 6 市街地開発事業予定区域（法第12条の2：市街地開発事業や都市施設\*等の予定区域）
- 7 地区計画\*等（法第12条の4：地区計画\*、集落地区計画等）

## ① 国土形成計画 東北圏広域地方計画

<b>策定主体</b>	国土交通省（国土形成計画法）	
<b>策定年次</b>	平成21年8月	
<b>対象都市</b>	東北圏（国土形成計画法施行令に基づき、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県の区域）	
<b>目標年次</b>	21世紀前半期を展望しつつ、今後概ね10ヶ年間	
<b>地域別整備の基本方向</b>	<b>東北地域の将来像</b>	「美しい森と海、人の息吹と躍動感に満ちた 『東北につぼん』の創造」
	<b>地域整備の基本方向</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人と自然が共生し地球に優しく生命力あふれる空間の形成</li> <li>・自立的・持続的な成長を実現する東北につぼん自立経済圏の形成</li> <li>・一人ひとりの自立意識と協働で創る東北圏の形成</li> </ul>
	<b>将来像実現のための戦略的目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵み豊かな自然と共生する環境先進圏域の実現</li> <li>・雪にも強く安全で安心して暮らせる温もりのある人に優しい圏域の実現</li> <li>・地域の資源、特性を活かした世界に羽ばたく産業による自立的な圏域の実現</li> <li>・交流・連携機能の強化による世界に開かれた圏域の実現</li> <li>・東北圏民が一体となって地域を考え行動する圏域の実現</li> </ul>
	<b>戦略的目標と実現のための主要な施策</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵み豊かな自然と共生する環境先進圏域の実現 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境保全のための低炭素社会*・循環型社会*の構築</li> <li>・美しい四季に彩られる森林や田園、川や海辺の保全と継承</li> <li>・豊かな水環境と海域の環境保全・再生・利用</li> </ul> </li> <li>・雪にも強く安全で安心して暮らせる温もりのある人に優しい圏域の実現 <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に備えたしなやかな圏域の形成</li> <li>・冬に強い地域づくりの推進</li> <li>・都市と農山漁村の共生と交流を推進する持続可能な生活圏域の形成</li> <li>・地域の持続的な発展の核となる活力ある都市の形成</li> <li>・暮らしやすい農山漁村の形成</li> <li>・人に優しい圏域づくり</li> </ul> </li> <li>・地域の資源、特性を活かした世界に羽ばたく産業による自立的な圏域の実現 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際競争力を持つ産業群の形成</li> <li>・地球に優しいエネルギーの安定供給と世界を先導するエネルギー技術開発の推進</li> <li>・東北圏の総合力が支える持続可能な農林水産業の創出</li> <li>・東北圏ならではの地域資源を活かした観光交流の拡大</li> </ul> </li> <li>・交流・連携機能の強化による世界に開かれた圏域の実現 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「環太平洋・環日本海ゲートウェイ」の形成</li> <li>・高速交通交流圏の形成</li> <li>・圏域内外を結ぶ多様で重層的なネットワークの形成</li> </ul> </li> <li>・東北圏民が一体となって地域を考え行動する圏域の実現 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東北につぼん」を創造する地域づくり協働体の構築</li> <li>・「東北につぼん」の創造を支える人材の育成と活用</li> </ul> </li> </ul>

※文章中の「\*」については、巻末の用語集を参照してください

② 宮城の将来ビジョン

<b>策定主体</b>	宮城県
<b>策定年次</b>	平成19年3月
<b>対象都市</b>	宮城県
<b>目標年次</b>	平成28年度（西暦2016年度）
<b>計画の 基本理念</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富県共創！活力と安らぎの邦づくり</li> <li>・ 県民一人ひとりが、美しく安全な県土にはぐくまれ、産業経済の安定的な成長により、幸福を実感し、安心して暮らせる宮城</li> <li>・ 宮城に生まれ育った人や住んでいる人が活躍できる機会にあふれ、国内からも国外からも人を引きつける元気な宮城</li> </ul>
<b>政策推進の 基本方向</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富県みやぎの実現～県内総生産10兆円への挑戦～</li> <li>・ 安心と活力に満ちた地域社会づくり</li> <li>・ 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり</li> </ul>
<b>政策推進の 基本方向</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富県みやぎの実現～県内総生産10兆円への挑戦～ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 育成・誘致による県内製造業の集積促進</li> <li>・ 観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化</li> <li>・ 地域経済を支える農林水産業の競争力強化</li> <li>・ アジアに開かれた広域経済圏の形成</li> <li>・ 産業競争力の強化に向けた条件整備</li> </ul> </li> <li>・ 安心と活力に満ちた地域社会づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもを生き育てやすい環境づくり</li> <li>・ 将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり</li> <li>・ 生涯現役で安心して暮らせる社会の構築</li> <li>・ コンパクト*で機能的なまちづくりと地域生活の充実</li> <li>・ 誰もが安全に、尊重し合いながら暮らせる環境づくり</li> </ul> </li> <li>・ 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済・社会の持続的発展と環境保全の両立</li> <li>・ 豊かな自然環境、生活環境の保全</li> <li>・ 住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成</li> <li>・ 宮城県沖地震など大規模災害による被害を最小限にする県土づくり</li> </ul> </li> </ul>

## ③ 仙塩広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針

策定主体	宮城県
策定年次	平成22年5月
対象都市	仙台市、塩釜市、名取市、多賀城市、岩沼市、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、富谷町、大衡村
目標年次	西暦2030年（平成42年） 区域区分*の方針等については概ね10年後の西暦2020年（平成32年）
都市づくりの 基本理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>○持続可能な集約市街地の形成</li> <li>○東北圏の発展を先導する中枢都市圏の形成</li> <li>○仙台都心を中心とする基幹交通を軸とした多核連携型都市圏の形成</li> <li>○豊かな自然と共生し、環境と調和した都市空間の形成</li> </ul>
都市づくりの 基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集約市街地の形成</li> <li>○中枢都市圏としての高次都市機能*の充実強化による魅力向上</li> <li>○地域経済を力強く牽引する多彩な産業拠点の形成</li> <li>○基幹交通を軸とした多核連携型都市圏の形成</li> <li>○誰もが安心して住み続けられる生活空間の形成</li> <li>○緑豊かな美しい自然環境の保全</li> </ul>
将来都市圏構造	『多核連携集約型都市圏構造』
北部地区の 将来像	<ul style="list-style-type: none"> <li>○概ねの範囲 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大和町、富谷町、大衡村</li> </ul> </li> <li>○主要拠点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大和町吉岡地区、富谷町成田地区：地域中心核</li> <li>・北部中核工業団地：産業拠点</li> </ul> </li> <li>○拠点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域中心核となる大和町吉岡地区及び富谷町成田地区では、地域中心核にふさわしい歴史的な文化や街なみに配慮した街づくりを図るとともに、居住機能の改善や商店街の活性化に向けた取り組みを推進し、経済・文化の中心として活性化を図る。</li> </ul> </li> <li>○交通 <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域的な幹線道路網を活かして、仙台北部中核工業団地を中心とした工業、流通業務機能の強化を図り、「富県宮城」を先導する産業の集積、高度化を図る。</li> <li>・中央部地域との連携を強化する公共交通軸の形成を図る。</li> </ul> </li> <li>○歴史・自然 <ul style="list-style-type: none"> <li>・先人から受け継いだ豊かな地域資源と大地の恵みを活かし、里山の保全など自然と調和したゆとりある地域づくりを進める。</li> </ul> </li> <li>○レクリエーション <ul style="list-style-type: none"> <li>・船形連峰や七ツ森、奥羽山脈に連なる森林、達居森と湖畔自然公園、昭和万葉の森、大亀山森林公園や宮城県民の森など豊かな森林環境を有しており、これらの自然環境を保全するとともに、森林レクリエーションエリアとしての活用を図る。</li> </ul> </li> </ul>

※文章中の「\*」については、巻末の用語集を参照してください

④ 大和町国土利用計画（第四次）

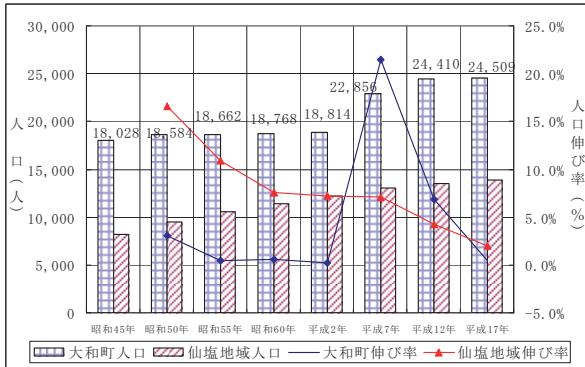
<b>策定主体</b>	大和町												
<b>策定年次</b>	平成21年3月												
<b>対象都市</b>	大和町												
<b>目標年次</b>	西暦2023年（平成35年）												
<b>土地利用の基本方針</b>	自然環境、生活環境、生産環境を一体的に整え、豊かな自然と調和した「みやぎの中核都市」を目指し、高次の都市機能*の集積による生活の利便性を確保するとともに、拠点的な機能を持つ地域を重点的かつ有機的に整備し、ネットワーク化することを基本的な考え方として、総合的かつ計画的な土地利用を図る												
<b>施策展開の基本方向</b>	<p>・地域別土地利用の概要</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">地域区分</th> <th style="text-align: center;">地域の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">中央部地域</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 住宅、店舗、事業所などが集中して市街地を形成しており、本町のみならず黒川圏の中心的機能を果たしている。</li> <li>▶ 道路、公園、下水道等の都市施設*の整備に努め、良好な居住環境を形成していくとともに、商業・流通業務機能の集積による賑わいと生活環境の向上を図る。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">西部地域</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 船形山やセツ森など特徴的な自然形態を有する森林が広がる地域で、地域の大部分が県立自然公園船形連峰に指定され、美しい自然に恵まれた本町のシンボルとなっている。</li> <li>▶ 恵まれた自然環境を活かした滞在型観光や森林体験学習などのニーズ*に対応した整備を推進するとともに、農林漁業と一体となった観光資源の整備を図り、広域的な観光・レクリエーション拠点として整備し、地域の活性化に努める。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">南部地域</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 仙台市及び富谷町との境界に位置する丘陵部を主体とする地域であり、仙台方面よりの外延的市街化への動きに対応し、良好な自然と調和した大規模な宅地開発や先端技術産業等の工業団地開発が進んでいる。</li> <li>▶ 宅地需要の動向にあわせた計画的な宅地開発と、研究開発・流通業務基地の整備を推進する。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">東部地域</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 吉田川等の河川沿いに大規模な水田地帯、なだらかな丘陵地帯が分布している。</li> <li>▶ 当地域の基幹産業として農業の振興を図るとともに、新たな産業系市街地の検討を進め、開発の高まりに応じ、適切な措置を講じていく。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">北東部地域</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 本町の発展を牽引する「みやぎの中核都市」の中心的な地域として、東北縦貫自動車道大和インターチェンジに近接する仙台北部中核工業団地及び大和流通・工業団地の基盤整備が完了している。</li> <li>▶ 仙台都市圏北部における高度技術産業集積地として、「産・学・官」連携のもと、一層の生産基盤の強化を図る。</li> <li>▶ 昼間人口の増加に対応したセンター地区の整備を促進し、従業員の利便性の向上を図る。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	地域区分	地域の概要	中央部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 住宅、店舗、事業所などが集中して市街地を形成しており、本町のみならず黒川圏の中心的機能を果たしている。</li> <li>▶ 道路、公園、下水道等の都市施設*の整備に努め、良好な居住環境を形成していくとともに、商業・流通業務機能の集積による賑わいと生活環境の向上を図る。</li> </ul>	西部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 船形山やセツ森など特徴的な自然形態を有する森林が広がる地域で、地域の大部分が県立自然公園船形連峰に指定され、美しい自然に恵まれた本町のシンボルとなっている。</li> <li>▶ 恵まれた自然環境を活かした滞在型観光や森林体験学習などのニーズ*に対応した整備を推進するとともに、農林漁業と一体となった観光資源の整備を図り、広域的な観光・レクリエーション拠点として整備し、地域の活性化に努める。</li> </ul>	南部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 仙台市及び富谷町との境界に位置する丘陵部を主体とする地域であり、仙台方面よりの外延的市街化への動きに対応し、良好な自然と調和した大規模な宅地開発や先端技術産業等の工業団地開発が進んでいる。</li> <li>▶ 宅地需要の動向にあわせた計画的な宅地開発と、研究開発・流通業務基地の整備を推進する。</li> </ul>	東部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 吉田川等の河川沿いに大規模な水田地帯、なだらかな丘陵地帯が分布している。</li> <li>▶ 当地域の基幹産業として農業の振興を図るとともに、新たな産業系市街地の検討を進め、開発の高まりに応じ、適切な措置を講じていく。</li> </ul>	北東部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 本町の発展を牽引する「みやぎの中核都市」の中心的な地域として、東北縦貫自動車道大和インターチェンジに近接する仙台北部中核工業団地及び大和流通・工業団地の基盤整備が完了している。</li> <li>▶ 仙台都市圏北部における高度技術産業集積地として、「産・学・官」連携のもと、一層の生産基盤の強化を図る。</li> <li>▶ 昼間人口の増加に対応したセンター地区の整備を促進し、従業員の利便性の向上を図る。</li> </ul>
地域区分	地域の概要												
中央部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 住宅、店舗、事業所などが集中して市街地を形成しており、本町のみならず黒川圏の中心的機能を果たしている。</li> <li>▶ 道路、公園、下水道等の都市施設*の整備に努め、良好な居住環境を形成していくとともに、商業・流通業務機能の集積による賑わいと生活環境の向上を図る。</li> </ul>												
西部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 船形山やセツ森など特徴的な自然形態を有する森林が広がる地域で、地域の大部分が県立自然公園船形連峰に指定され、美しい自然に恵まれた本町のシンボルとなっている。</li> <li>▶ 恵まれた自然環境を活かした滞在型観光や森林体験学習などのニーズ*に対応した整備を推進するとともに、農林漁業と一体となった観光資源の整備を図り、広域的な観光・レクリエーション拠点として整備し、地域の活性化に努める。</li> </ul>												
南部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 仙台市及び富谷町との境界に位置する丘陵部を主体とする地域であり、仙台方面よりの外延的市街化への動きに対応し、良好な自然と調和した大規模な宅地開発や先端技術産業等の工業団地開発が進んでいる。</li> <li>▶ 宅地需要の動向にあわせた計画的な宅地開発と、研究開発・流通業務基地の整備を推進する。</li> </ul>												
東部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 吉田川等の河川沿いに大規模な水田地帯、なだらかな丘陵地帯が分布している。</li> <li>▶ 当地域の基幹産業として農業の振興を図るとともに、新たな産業系市街地の検討を進め、開発の高まりに応じ、適切な措置を講じていく。</li> </ul>												
北東部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 本町の発展を牽引する「みやぎの中核都市」の中心的な地域として、東北縦貫自動車道大和インターチェンジに近接する仙台北部中核工業団地及び大和流通・工業団地の基盤整備が完了している。</li> <li>▶ 仙台都市圏北部における高度技術産業集積地として、「産・学・官」連携のもと、一層の生産基盤の強化を図る。</li> <li>▶ 昼間人口の増加に対応したセンター地区の整備を促進し、従業員の利便性の向上を図る。</li> </ul>												

## 2 都市機能特性

### ① 人口・世帯

#### 1) 人口・世帯の動向

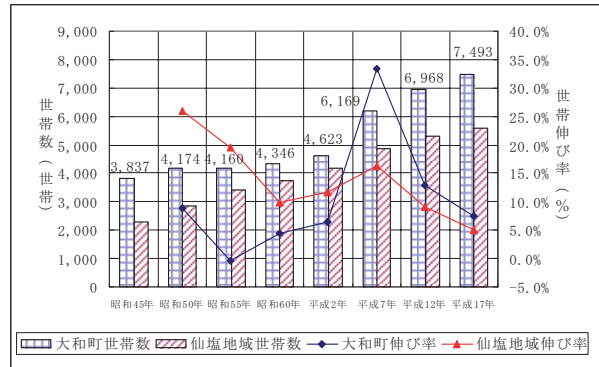
【人口及び伸び率の推移】



資料：国勢調査

注) 仙塩地域の人口は百人単位

【世帯数及び伸び率の推移】



資料：国勢調査

注) 仙塩地域の世帯数は百世帯単位

【人口の動向】

		昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	増加数 (S45~H17)
人口動向	大和町①	18,028	18,584	18,662	18,768	18,814	22,856	24,410	24,509	6,481
	仙塩地域②	815,269	950,300	1,053,872	1,133,518	1,215,856	1,302,464	1,357,047	1,384,817	569,548
	除く仙台③	216,319	240,974	261,836	276,183	297,458	331,167	348,917	359,719	143,400
	構成比									
	①/②	2.21%	1.96%	1.77%	1.66%	1.55%	1.75%	1.80%	1.77%	1.14%
	①/③	8.33%	7.71%	7.13%	6.80%	6.32%	6.90%	7.00%	6.81%	4.52%
伸び率	大和町	-	3.08%	0.42%	0.57%	0.25%	21.48%	6.80%	0.41%	1.36%
	仙塩地域	-	16.56%	10.90%	7.56%	7.26%	7.12%	4.19%	2.05%	1.70%
	除く仙台	-	11.40%	8.66%	5.48%	7.70%	11.33%	5.36%	3.10%	1.66%

資料：国勢調査

【世帯の動向】

		昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	増加数 (S45~H17)
世帯の動向	大和町①	3,837	4,174	4,160	4,346	4,623	6,169	6,968	7,493	3,656
	仙塩地域②	227,327	286,215	342,034	375,511	419,661	487,715	532,215	558,846	331,519
	除く仙台③	50,979	60,834	70,156	75,669	84,349	100,423	111,033	119,267	68,288
	構成比									
	①/②	1.69%	1.46%	1.22%	1.16%	1.10%	1.26%	1.31%	1.34%	1.10%
	①/③	7.53%	6.86%	5.93%	5.74%	5.48%	6.14%	6.28%	6.28%	5.35%
伸び率	大和町	-	8.78%	-0.34%	4.47%	6.37%	33.44%	12.95%	7.53%	1.95%
	仙塩地域	-	25.90%	19.50%	9.79%	11.76%	16.22%	9.12%	5.00%	1.95%
	除く仙台	-	19.33%	15.32%	7.86%	11.47%	19.06%	10.57%	7.42%	2.34%

資料：国勢調査

※文章中の「\*」については、巻末の用語集を参照してください

2) 人口動態

【 人口動態の動向 】

(単位：人)

		平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
人口増減数		959	494	1,012	822	452	480	454	431	46	97
	自然増減数	20	14	43	42	32	57	86	76	48	37
	出生者数	201	200	214	231	247	251	276	276	266	265
	死亡者数	181	186	171	189	215	194	190	200	218	228
	社会増減数	939	480	969	780	420	423	368	355	-2	60
	転入者数	1,822	1,425	1,785	1,666	1,395	1,413	1,290	1,358	1,185	1,125
	転出者数	883	945	816	886	975	990	922	1,003	1,187	1,065
累 計	—	1,453	2,465	3,287	3,739	4,219	4,673	5,104	5,150	5,247	

		平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
人口増減数		39	-16	-20	-44	-172	-119	299	387
	自然増減数	14	42	15	12	-29	2	32	18
	出生者数	264	258	220	233	204	224	241	233
	死亡者数	250	216	205	221	233	222	209	215
	社会増減数	25	-58	-35	-56	-143	-121	267	369
	転入者数	1,233	1,197	1,228	1,177	1,096	1,132	1,385	1,552
	転出者数	1,208	1,255	1,263	1,233	1,239	1,253	1,118	1,183
累 計	5,286	5,270	5,250	5,206	5,034	4,915	5,214	5,601	

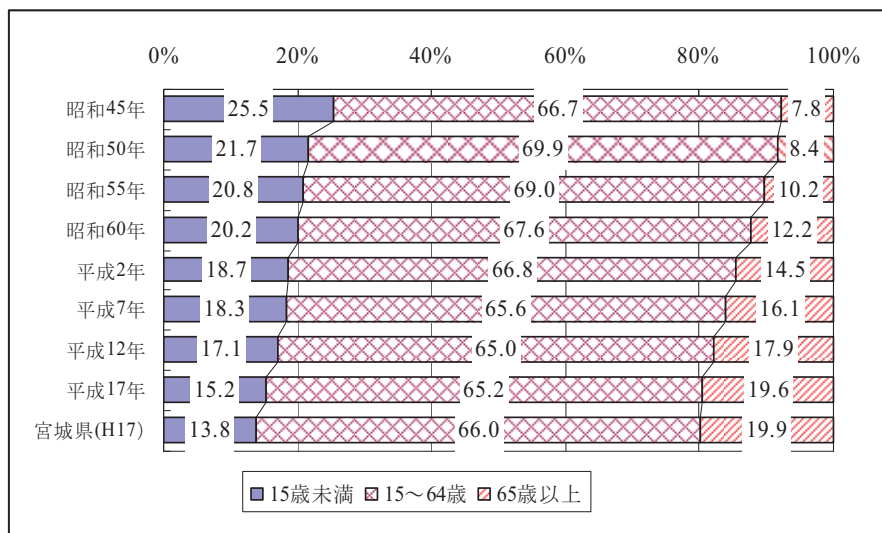
		H3～H7	H8～H12	H13～H17	H18～H20	H3～H20
人口増減数		3,739	1,508	-213	567	5,601
	自然増減数	151	304	54	52	561
	出生者数	1,093	1,334	1,179	698	4,304
	死亡者数	942	1,030	1,125	646	3,743
	社会増減数	3,588	1,204	-267	515	5,040
	転入者数	8,093	6,371	5,931	4,069	24,464
	転出者数	4,505	5,167	6,198	3,554	19,424

資料：住民基本台帳に基づく人口移動調査年報（各年12月31日現在）



3) 年齢階層別人口の動向

【年齢3階級別人口の動向】



資料：国勢調査

注) 構成比の合計は、分類が不詳のものや端数処理の関係上、必ずしも一致しません

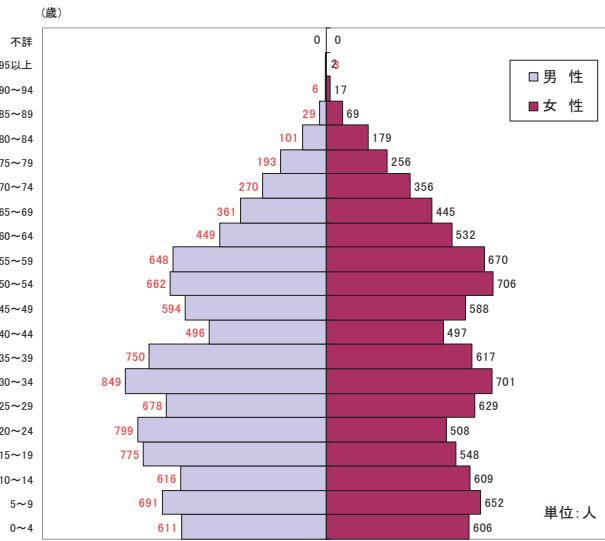
【5歳階級別人口の動向】

年齢区分	昭和60年			平成2年			平成7年			平成12年			平成17年		
	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	総数 (人)	男 (人)	女 (人)
総数	18,768	9,581	9,187	18,814	9,635	9,179	22,856	11,656	11,200	24,410	12,371	12,039	24,477	12,345	12,132
年少人口	3,785	1,918	1,867	3,511	1,783	1,728	4,187	2,099	2,088	4,179	2,148	2,031	3,724	1,915	1,809
0～4歳	1,217	611	606	980	512	468	1,329	679	650	1,338	696	642	1,165	611	554
5～9歳	1,343	691	652	1,210	598	612	1,401	696	705	1,397	709	688	1,207	621	586
10～14歳	1,225	616	609	1,321	673	648	1,457	724	733	1,444	743	701	1,352	683	669
生産年齢人口	12,696	6,700	5,996	12,569	6,710	5,859	14,998	8,013	6,985	15,857	8,380	7,477	15,949	8,414	7,535
15～19歳	1,323	775	548	1,366	779	587	1,659	959	700	1,606	874	732	1,454	783	671
20～24歳	1,307	799	508	1,243	790	453	1,609	932	677	1,688	919	769	1,635	858	777
25～29歳	1,307	678	629	1,132	653	479	1,430	770	660	1,741	929	812	1,781	982	799
30～34歳	1,550	849	701	1,230	616	614	1,544	826	718	1,570	802	768	1,778	934	844
35～39歳	1,367	750	617	1,526	828	698	1,643	836	807	1,669	880	789	1,492	768	724
40～44歳	993	496	497	1,357	739	618	1,834	1,022	812	1,772	919	853	1,682	875	807
45～49歳	1,182	594	588	1,000	504	496	1,558	859	699	1,836	1,024	812	1,687	875	812
50～54歳	1,368	662	706	1,148	577	571	1,088	535	553	1,604	871	733	1,778	964	814
55～59歳	1,318	648	670	1,313	615	698	1,267	634	633	1,125	560	565	1,575	848	727
60～64歳	981	449	532	1,254	609	645	1,366	640	726	1,246	602	644	1,087	527	560
老年人口	2,287	963	1,324	2,730	1,138	1,592	3,671	1,544	2,127	4,374	1,843	2,531	4,804	2,016	2,788
65～69歳	806	361	445	929	419	510	1,245	594	651	1,331	612	719	1,196	572	624
70～74歳	626	270	356	735	314	421	913	407	506	1,200	554	646	1,253	570	683
75～79歳	449	193	256	538	217	321	686	277	409	820	335	485	1,066	465	601
80歳以上	406	139	267	528	188	340	827	266	561	1,023	342	681	1,289	409	880
不詳	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

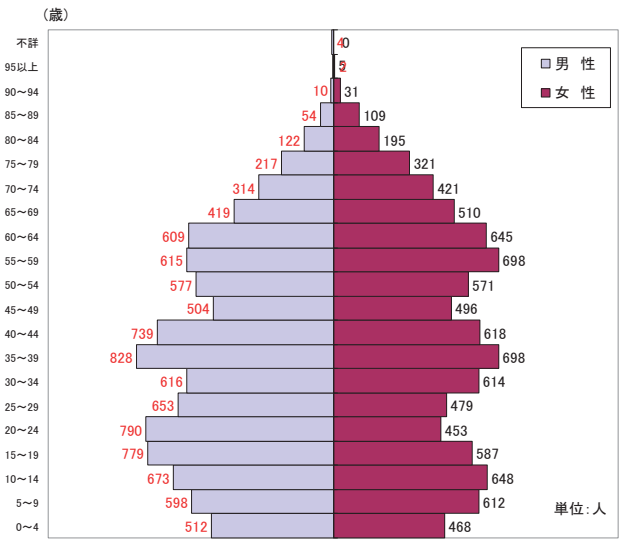
資料：国勢調査

【 5 歳階級別人口の動向 】

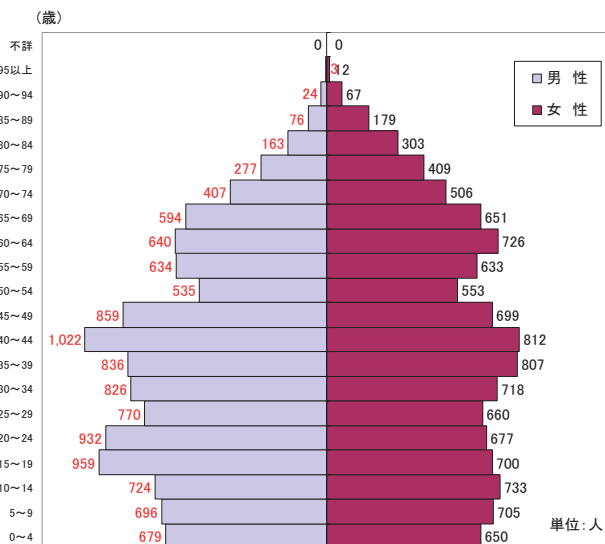
【 昭和 60 年 】



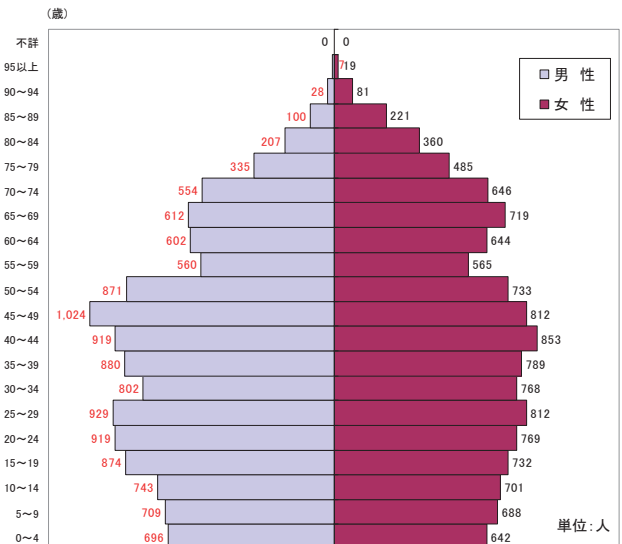
【 平成 2 年 】



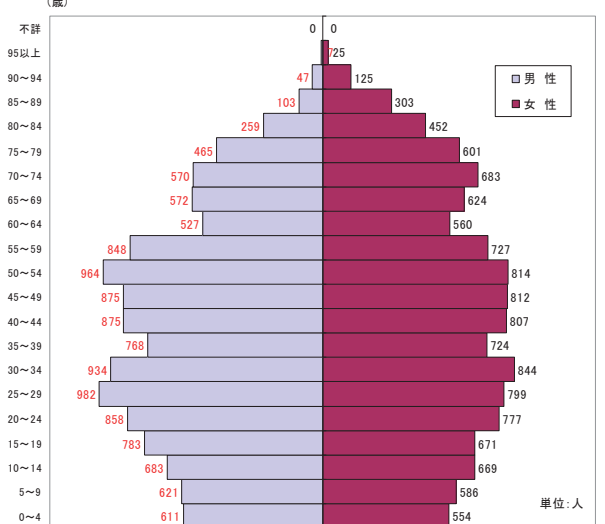
【 平成 7 年 】



【 平成 12 年 】



【 平成 17 年 】

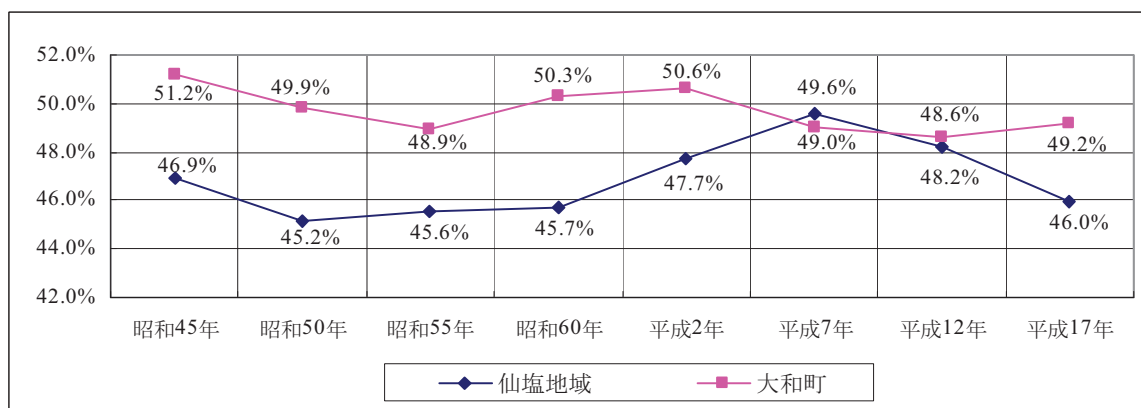


資料: 国勢調査

## ② 就業構造

## 1) 就業人口

【 就業率の推移 】

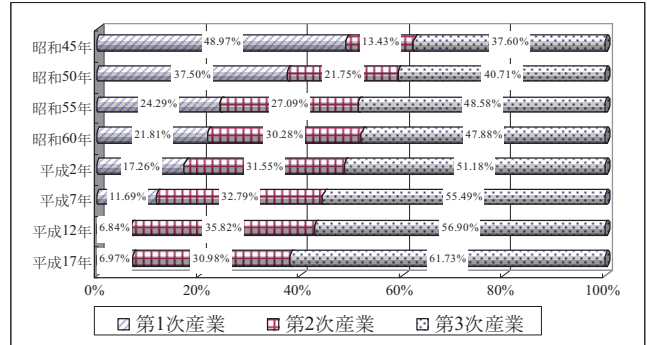
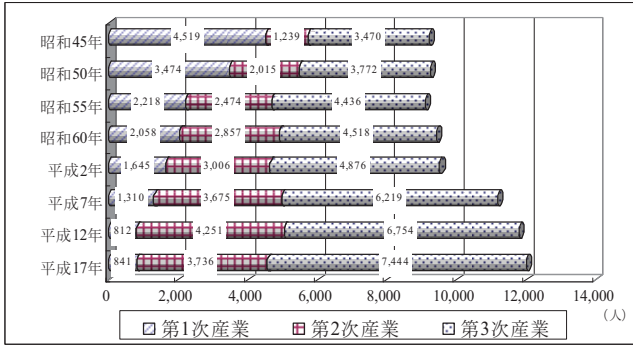


【 就業人口及び就業率の推移 】

		昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
大和町	就業人口(人)	9,228	9,265	9,132	9,436	9,528	11,207	11,869	12,059
	就業率(%)	51.20%	49.90%	48.90%	50.30%	50.60%	49.00%	48.60%	49.20%
	就業人口伸び率	-	0.40%	-1.40%	3.30%	1.00%	17.60%	5.90%	7.60%
	就業人口シェア	2.41%	2.16%	1.90%	1.82%	1.64%	1.74%	1.81%	1.89%
仙塩地域	就業人口(人)	382,317	429,132	480,238	518,565	580,273	645,704	654,719	636,783
	就業率(%)	46.90%	45.20%	45.60%	45.70%	47.70%	49.60%	48.30%	45.98%
	就業人口伸び率	-	12.20%	11.90%	8.00%	11.90%	11.30%	1.40%	-1.38%

資料：国勢調査

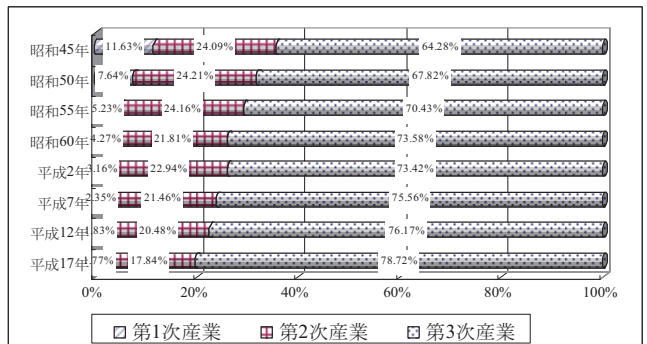
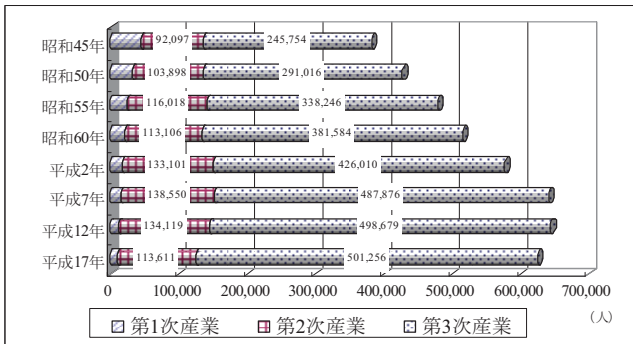
【 産業3分類別就業人口及び構成比の推移（大和町） 】



注) 分類不能の産業を除く

注) 構成比の合計は、分類が不詳のものや端数処理の関係上、必ずしも一致しません

【 産業3分類別就業人口及び構成比の推移（仙塩地域） 】



注) 分類不能の産業を除く

注) 構成比の合計は、分類が不詳のものや端数処理の関係上、必ずしも一致しません

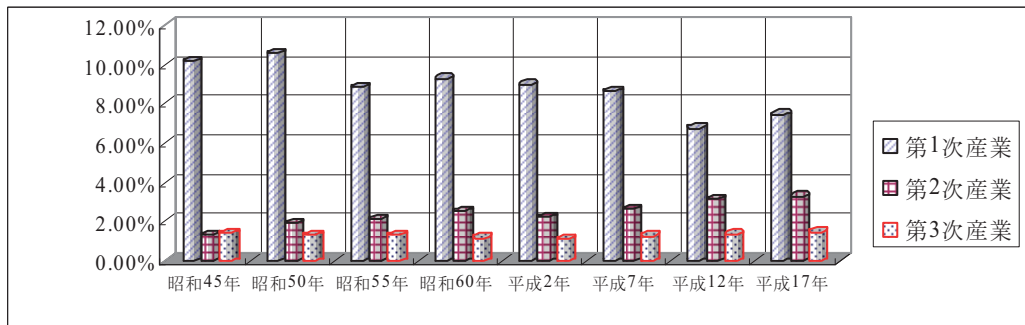
【 大和町の対仙塩地域就業人口シェアの推移 】

	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
第1次産業	10.16%	10.59%	8.82%	9.30%	8.98%	8.64%	6.77%	7.47%
第2次産業	1.35%	1.94%	2.13%	2.53%	2.26%	2.65%	3.17%	3.29%
第3次産業	1.41%	1.30%	1.31%	1.18%	1.14%	1.27%	1.35%	1.49%
計 (%)	2.41%	2.16%	1.90%	1.82%	1.64%	1.74%	1.81%	1.89%

資料：国勢調査

注) 分類不能の産業を除く

【 大和町の対仙塩地域就業人口シェアの推移 】



※就業人口：国勢調査の集計区分のうち「常住地における就業者数」のことをいい、調査時大和町に居住している人のうち、収入になる仕事をした人（就業者）の数を示します。

※従業人口：国勢調査の集計区分のうち「従業地における就業者数」のことをいい、調査時大和町で収入になる仕事をした人の数を示します。

2) 従業人口

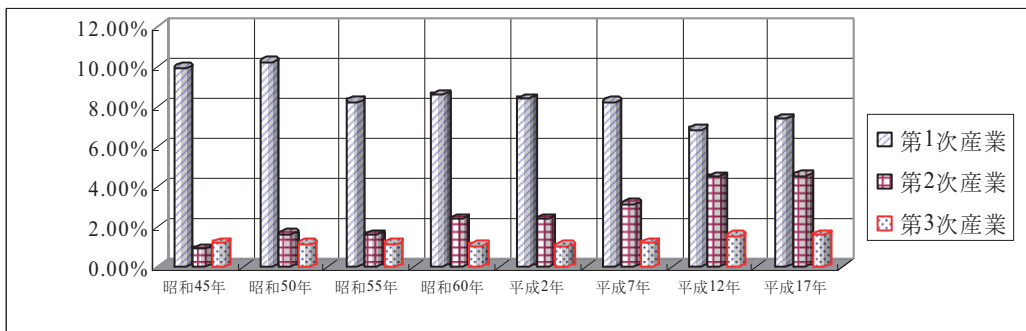
【大和町の対仙塩地域従業人口シェアの推移】

	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
第1次産業	9.95%	10.24%	8.27%	8.63%	8.41%	8.24%	6.87%	7.38%
第2次産業	0.91%	1.63%	1.57%	2.39%	2.42%	3.15%	4.52%	4.57%
第3次産業	1.22%	1.12%	1.15%	1.05%	1.03%	1.20%	1.52%	1.58%
計 (%)	2.12%	1.92%	1.62%	1.67%	1.59%	1.79%	2.23%	2.21%

資料：国勢調査

注) 分類不能の産業を除く

【大和町の対仙塩地域従業人口シェアの推移】



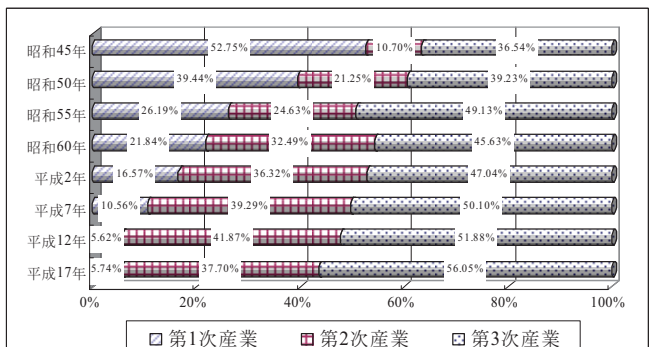
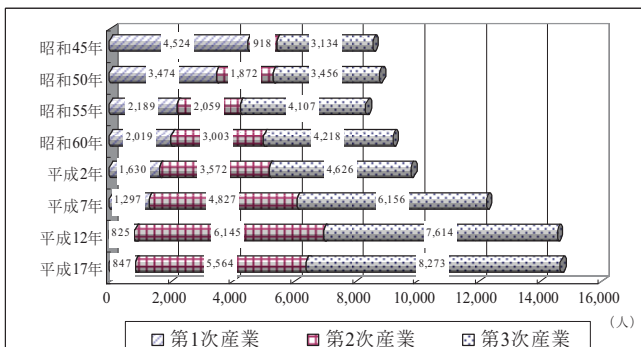
資料：国勢調査

【従業人口の推移】

		昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
大和町	従業人口(人)	8,576	8,809	8,359	9,243	9,835	12,287	14,677	14,759
	従業人口伸び率	-	2.70%	-5.10%	10.60%	6.40%	24.90%	19.50%	-2.65%
	従業人口シェア	2.12%	1.92%	1.62%	1.67%	1.59%	1.79%	2.12%	2.21%
	昼夜間比率	92.90%	95.10%	91.50%	98.00%	103.20%	109.60%	123.70%	105.03%
仙塩地域	従業人口(人)	382,317	429,132	480,238	518,565	580,273	645,704	690,958	668,806
	従業人口伸び率	-	13.40%	12.90%	6.90%	11.70%	11.20%	0.60%	-2.65%
	昼夜間比率	105.60%	106.70%	107.70%	106.60%	106.40%	106.40%	105.50%	105.03%

資料：国勢調査

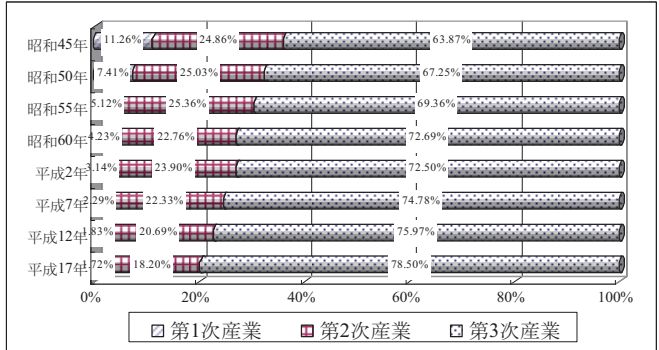
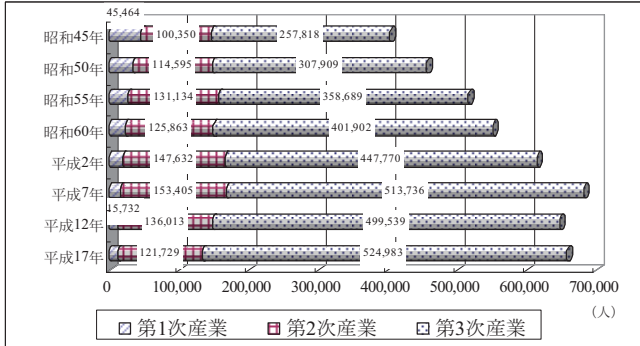
【産業3分類別従業人口及び構成比の推移（大和町）】



注) 分類不能の産業を除く

注) 構成比の合計は、分類が不詳のものや端数処理の関係上、必ずしも一致しません

【産業3分類別従業人口及び構成比の推移（仙塩地域）】



注) 分類不能の産業を除く

注) 構成比の合計は、分類が不詳のものや端数処理の関係上、必ずしも一致しません

※第1次産業：一般的に「農林漁業」の状況をあらわします

産業分類：農業、林業、漁業

※第2次産業：一般的に「工業」の状況をあらわします

産業分類：鉱業、建設業、製造業

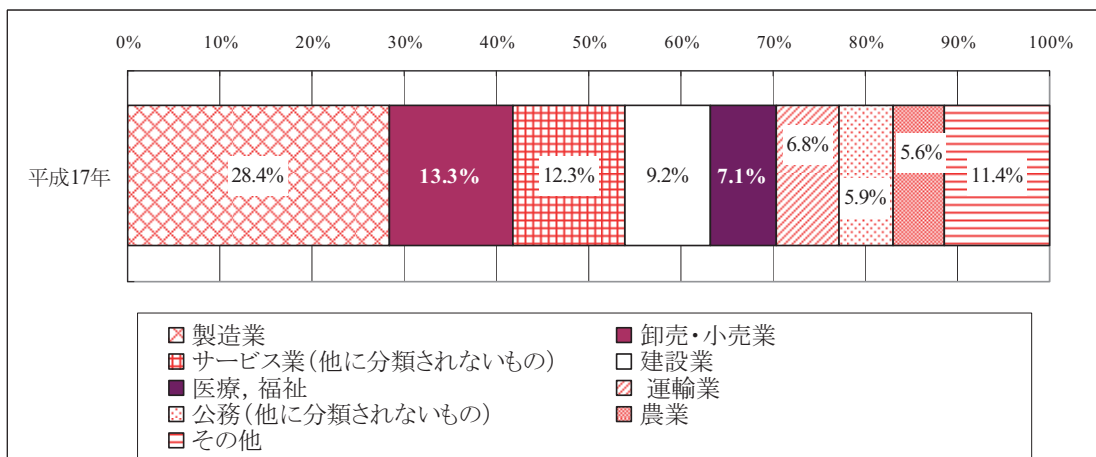
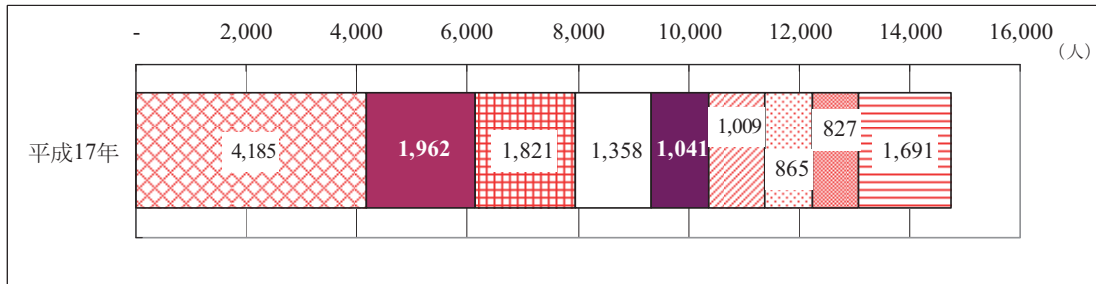
※第3次産業：一般的に「商業・業務、サービス業」の状況をあらわします

産業分類：電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産業、飲食店・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援業、複合サービス事業、サービス業、公務

### ③ 産 業

#### 1) 産業構造

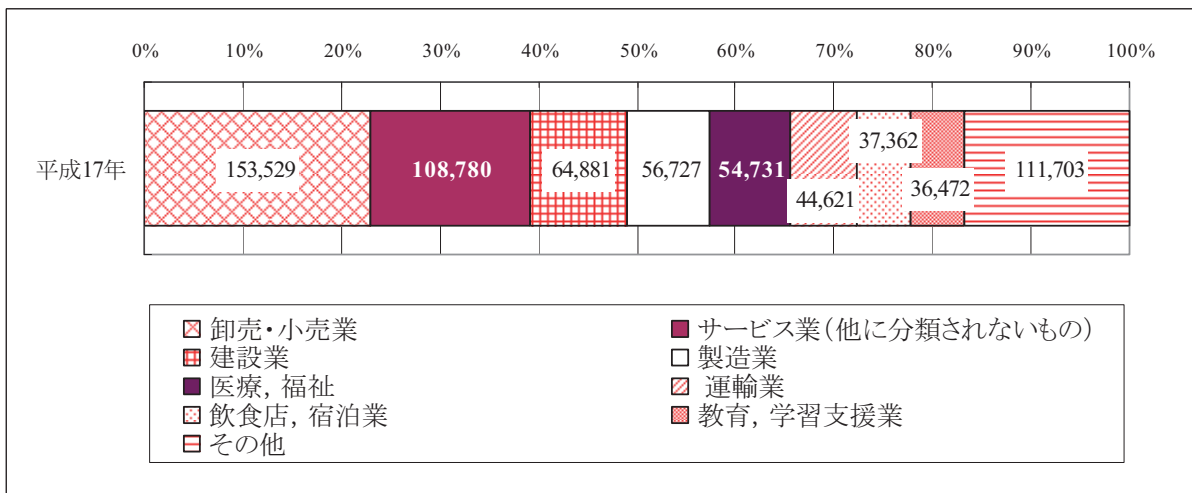
【 産業大分類別従業人口及び構成比 】



資料：国勢調査

注) 5%以上の構成比を有する業種とそれ以外の業種に区分して表示しています

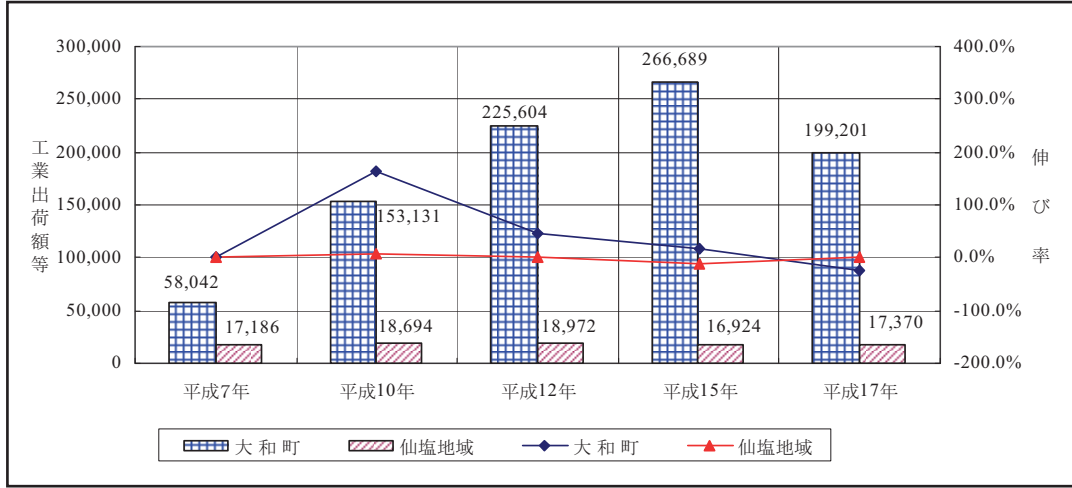
【 産業大分類別従業人口構成比（仙塩地域） 】



注) 5%以上の構成比を有する業種とそれ以外の業種に区分して表示しています

2) 工業

【工業出荷額等の推移】

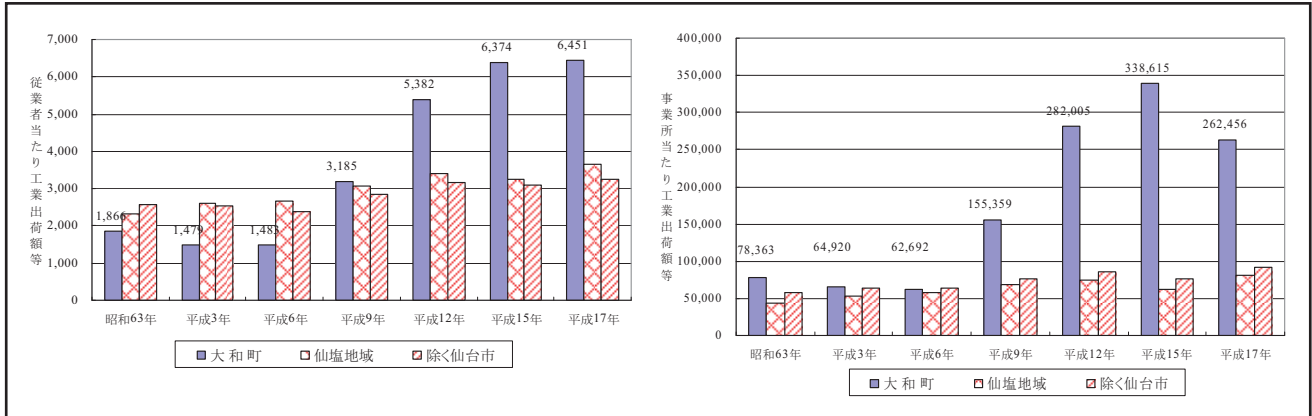


資料：工業統計調査

注) 平成17年価格 (単位：仙塩地域は億円、大和町は百万円)

→各年の実績値を平成9年の物価を基準に置き換えて動向を示しています (以下同様)

【従業員 (万円/人) 及び事業所 (万円/事業所) 当たり工業出荷額等の推移】



資料：工業統計調査

注) 平成17年価格



## 【仙塩地域における工業出荷額等の比較】 (単位：百万円)

	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
大和町①	9,681	23,056	45,395	58,042	225,604	199,201
仙台市	598,229	684,758	887,060	886,152	929,251	846,634
塩竈市	107,551	133,620	133,653	134,950	113,101	83,822
名取市	65,890	88,513	159,082	147,567	146,068	161,994
多賀城市	106,821	148,329	196,083	133,481	121,593	86,238
岩沼市	113,435	129,619	148,798	163,638	162,794	169,961
七ヶ浜町	2,635	4,444	6,360	7,443	4,427	3,928
利府町	10,176	22,316	42,870	52,352	60,544	53,122
富谷町	12,043	14,624	22,223	24,889	25,122	16,884
大衡村	12,636	12,007	64,691	110,053	108,744	115,175
仙塩地域②	1,085,004	1,310,865	1,767,099	1,776,263	1,964,483	1,736,959
除く仙台③	456,519	591,682	835,770	845,847	987,958	890,325
構成比①/②	0.94%	1.85%	2.70%	3.43%	12.07%	11.47%
構成比①/③	2.23%	4.09%	5.70%	7.20%	24.00%	22.37%

資料：工業統計調査

注) 工業出荷額は平成17年価格

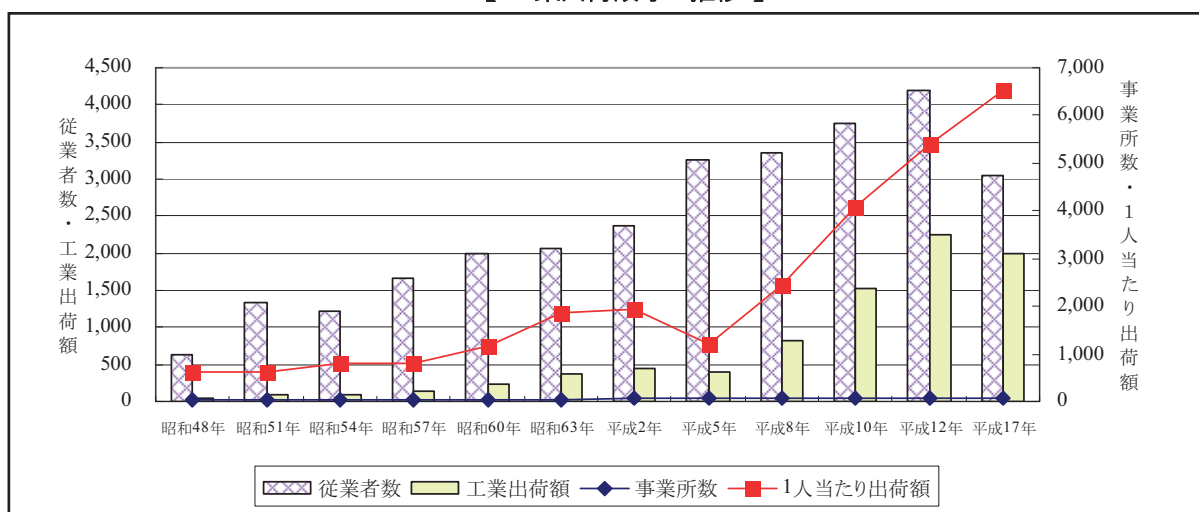
## 【大和町の工業出荷額等の推移】

	事業所数 (所)	従業者数 (人)	工業出荷額 (億円)	1人当たり 出荷額 (万円/人)
昭和48年	29	631	38	604
昭和51年	43	1,345	86	636
昭和54年	42	1,224	97	791
昭和57年	51	1,667	132	794
昭和60年	50	1,984	231	1,162
昭和63年	49	2,058	384	1,866
平成2年	59	2,360	454	1,924
平成5年	70	3,260	390	1,195
平成8年	71	3,354	820	2,446
平成10年	74	3,757	1,531	4,076
平成12年	80	4,192	2,256	5,382
平成17年	62	3,055	1,992	6,520

資料：工業統計調査

注) 工業出荷額は平成17年価格

## 【工業出荷額等の推移】



資料：工業統計調査 (工業出荷額は平成17年価格)

注) 各指標の単位は上表のとおり

【業種別工業出荷額等の推移】

産業中分類	平成9年			平成12年			平成15年			平成17年		
	事業所数	従業者数	出荷額等	事業所数	従業者数	出荷額等	事業所数	従業者数	出荷額等	事業所数	従業者数	出荷額等
	(件)	(人)	(百万円)	(件)	(人)	(百万円)	(件)	(人)	(百万円)	(件)	(人)	(百万円)
総数	70	3,414	108,751	80	4,192	225,604	74	3,931	266,818	76	3,092	199,466
	2,527	56,288	1,718,518	2,432	53,381	1,812,656	1,951	41,484	1,428,213	1,921	43,028	1,667,906
基礎素材型工業	33	403	7,284	37	509	12,386	35	423	24,828	38	799	15,113
	673	11,244	530,447	649	10,085	570,325	554	7,246	503,868	528	10,679	803,005
木材・木製品	3	21	143	3	20	91	3	x	x	3	14	78
	66	847	21,137	65	737	18,710	49	424	10,430	39	655	16,369
パルプ・紙・紙加工品	2	x	x	2	x	x	2	x	x	2	121	x
	63	1,855	103,613	72	1,708	94,593	58	559	12,081	60	1,428	289,070
化学	1	x	x	2	x	x	3	141	15,674	3	139	15,035
	21	522	11,168	24	617	14,190	23	689	28,247	24	873	16,723
石油製品・石炭製品	2	x	x	1	x	x	1	x	x	1	5	x
	21	513	171,902	18	367	236,452	16	327	301,120	12	394	386,630
プラスチック製品	5	76	985	8	162	5,137	5	120	4,992	8	167	x
	72	1,144	18,079	68	977	19,178	57	789	15,996	62	1,101	10,323
ゴム製品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7	367	5,951	7	235	4,036	7	240	4,289	6	1,176	4,398
窯業土石	12	174	4,475	13	208	5,668	12	162	4,162	11	142	x
	92	1,623	34,920	91	1,568	33,830	83	1,303	21,796	75	1,260	19,270
鉄鋼業	1	x	x	1	x	x	1	x	x	1	4	x
	40	1,047	78,002	39	954	72,521	36	676	62,162	34	983	20,206
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	5	6	28	3	0	0	5	232	0
金属製品	7	132	1,680	7	119	1,490	8	x	x	9	207	x
	285	3,326	85,673	260	2,916	76,787	222	2,239	47,747	211	2,577	40,016
加工組立型工業	19	2,100	85,644	22	2,653	180,712	19	1,006	143,420	18	1,696	71,683
	383	15,898	464,852	369	15,320	539,482	319	6,753	56,042	293	11,892	33,860
一般機械器具	5	82	1,416	8	150	4,768	6	132	2,415	7	147	x
	383	15,898	464,852	369	15,320	539,482	319	6,753	56,042	293	11,892	33,860
電気機械器具	10	2,018	84,228	8	2,229	164,997	2	x	x	1	199	x
	144	12,601	403,817	129	11,501	470,378	27	60	217	25	4,139	500
情報通信機械（H14新設）							1	x	x	1	449	x
							9	0	0	8	1,379	0
電子・デバイス（H14新設）							2	x	x	1	199	x
							27	60	217	25	4,139	500
輸送用機械器具	2	x	x	3	250	10,794	3	237	17,536	2	351	x
	40	721	9,100	43	1,077	22,700	35	672	25,799	34	1,414	12,132
精密機械器具	2	x	x	3	24	153	3	25	165	3	24	156
	29	326	3,661	27	271	2,916	26	259	2,781	24	304	2,107
生活関連・その他型工業	18	477	4,659	21	704	11,034	20	43	683	20	597	693
	1,471	25,429	594,451	1,414	24,662	595,000	1,194	17,853	380,101	1,100	20,454	325,957
食料品	8	434	4,252	9	622	10,019	8	x	x	8	493	x
	498	14,174	236,008	489	14,310	238,031	417	11,126	194,334	393	12,614	166,527
食料・飼料・たばこ	2	x	x	3	34	546	3	43	683	3	41	636
	35	995	181,141	34	1,004	184,292	35	43	683	29	788	44,527
繊維（工業）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	11	64	452	11	61	326	5	0	0	5	21	76
衣服その他の繊維製品	1	x	x	1	x	x	1	x	x	1	34	x
	77	1,242	5,628	77	788	4,707	69	579	4,123	64	670	3,824
家具・装備品	2	x	x	2	x	x	2	x	x	2	9	x
	219	1,086	14,225	190	852	10,554	163	622	7,300	146	683	6,486
出版・印刷・同関連	2	x	x	2	x	x	2	x	x	2	5	x
	454	6,586	134,994	424	6,559	138,651	343	4,716	98,728	308	4,704	88,692
なめし皮・同製品・毛皮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	x
	2	0	0	1	0	0	2	0	0	1	3	0
その他の製造業	3	43	407	4	48	469	4	x	x	3	12	57
	175	1,282	22,003	188	1,088	18,439	160	767	74,933	154	971	15,825

資料：工業統計調査

注) 上段：大和町

下段：仙塩広域都市計画区域を構成する市町村の合計値

工業出荷額は平成17年価格

⇒各年の実績値を平成17年の物価を基準に置き換えて動向を示しています（以下同様）

“x”は、事業所数が1,2または3の場合に前後の関係から個別の事業所に関するデータが判明するため、統計書の公表に当たって秘匿された箇所を示します

仙塩広域都市計画区域の合計値は、秘匿値部分を0として合計しているため総数と合わない場合があります

3) 商業

【仙塩地域における卸売販売額の比較】 (単位：百万円)

	昭和57年	昭和60年	昭和63年	平成3年	平成6年	平成9年	平成11年	平成14年	平成16年	平成19年	増加数 H19-S57
大和町①	14,906	16,248	15,272	40,163	40,413	52,989	68,269	44,981	16,266	25,197	10,290
仙台市	7,048,189	7,244,057	8,066,125	10,510,727	9,920,562	9,388,717	8,415,012	7,188,452	6,590,399	6,923,012	-125,177
塩竈市	160,416	150,995	190,416	211,449	168,511	157,258	154,792	114,016	99,750	89,659	-70,757
名取市	70,257	129,684	83,836	125,668	110,659	136,574	128,192	132,777	144,237	125,203	54,946
多賀城市	19,165	31,262	41,107	39,155	49,175	52,184	50,242	33,222	22,892	27,959	8,794
岩沼市	56,697	55,211	64,962	98,421	133,972	106,770	112,742	95,095	91,490	125,750	69,054
七ヶ浜町	5,652	4,250	6,064	6,248	9,288	10,031	8,999	8,518	7,631	4,940	-712
利府町	1,646	1,566	1,472	3,805	12,299	22,224	26,542	23,796	25,554	18,420	16,774
富谷町	992	1,432	1,963	10,463	10,120	19,760	36,745	30,746	42,095	35,939	34,947
大衡村	1,218	1,782	6,187	9,506	11,423	15,417	14,961	22,895	22,942	17,833	16,615
仙塩地域②	7,379,140	7,636,486	8,477,405	11,055,603	10,466,422	9,961,922	9,016,495	7,694,497	7,063,257	7,393,912	14,772
除く仙台③	330,951	392,429	411,279	544,876	545,859	573,205	601,483	506,045	472,858	470,900	139,949
構成比①/②	0.20%	0.21%	0.18%	0.36%	0.39%	0.53%	0.76%	0.58%	0.23%	0.34%	0.14%
構成比①/③	4.50%	4.14%	3.71%	7.37%	7.40%	9.24%	11.35%	8.89%	3.44%	5.35%	0.85%

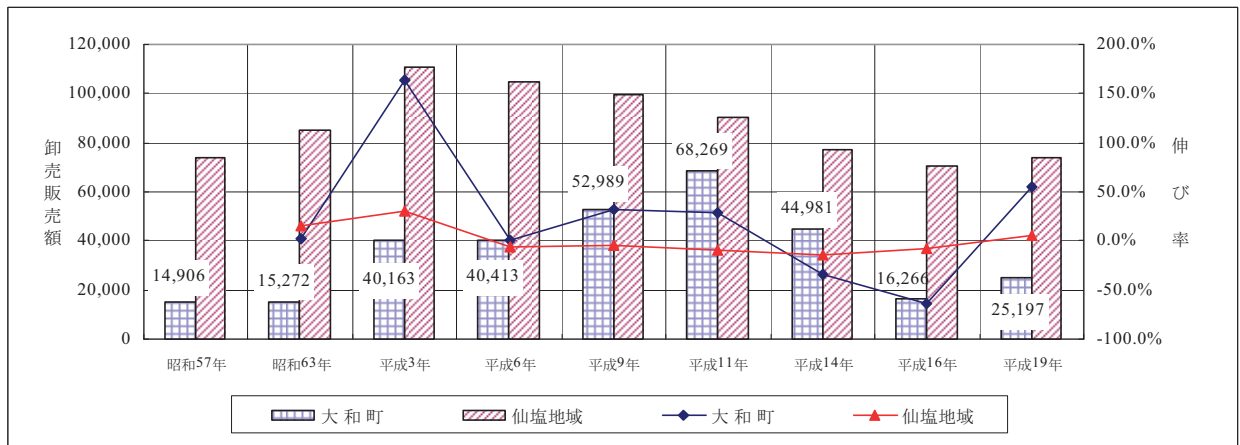
資料：商業統計調査

【仙塩地域における小売販売額の比較】 (単位：百万円)

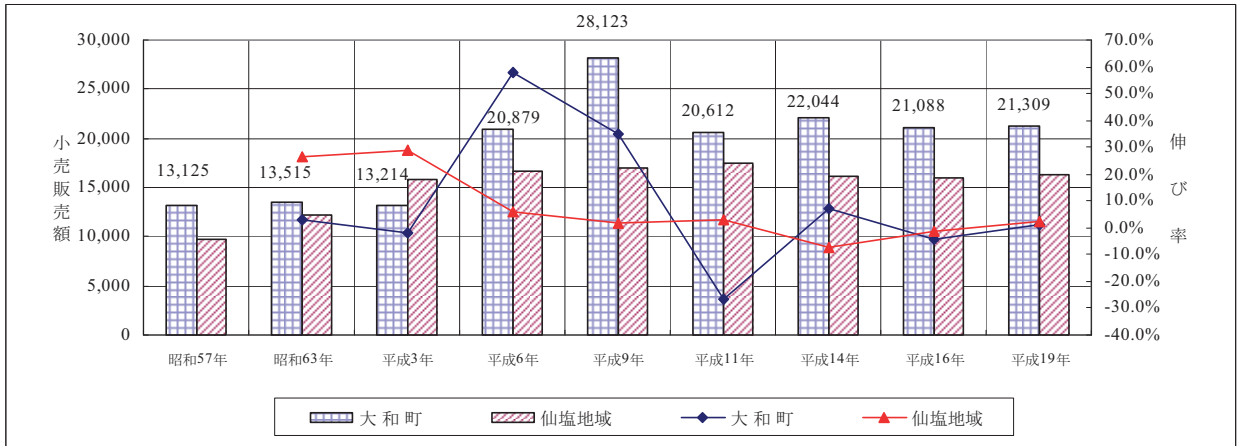
	昭和57年	昭和60年	昭和63年	平成3年	平成6年	平成9年	平成11年	平成14年	平成16年	平成19年	増加数 H19-S57
大和町①	13,125	11,360	13,515	13,214	20,879	28,123	20,612	22,044	21,088	21,309	8,184
仙台市	792,732	862,859	993,742	1,304,202	1,363,253	1,361,902	1,429,581	1,283,020	1,246,421	1,268,154	475,421
塩竈市	53,180	53,047	70,437	68,370	64,186	62,995	59,647	53,207	48,680	45,467	-7,712
名取市	35,967	41,034	48,321	65,514	75,179	83,323	75,749	82,503	87,176	88,201	52,234
多賀城市	30,310	36,708	42,888	58,003	76,560	78,166	74,236	75,943	68,831	69,815	39,505
岩沼市	26,559	25,685	28,197	33,601	33,717	40,580	39,787	33,775	35,729	39,509	12,950
七ヶ浜町	4,856	5,854	5,243	7,443	7,511	7,035	8,717	6,235	6,140	7,151	2,294
利府町	2,648	3,951	5,241	6,916	10,013	17,044	17,036	34,229	35,675	36,958	34,310
富谷町	4,757	7,022	10,964	15,510	16,421	18,836	26,112	28,400	47,760	54,156	49,399
大衡村	2,375	2,125	1,933	2,543	3,033	3,758	3,488	3,831	3,616	5,776	3,400
仙塩地域②	966,510	1,049,645	1,220,480	1,575,317	1,670,752	1,701,762	1,754,964	1,623,187	1,601,118	1,636,497	669,986
除く仙台③	173,778	186,785	226,738	271,115	307,499	339,860	325,383	340,167	354,696	368,343	194,565
構成比①/②	1.36%	1.08%	1.11%	0.84%	1.25%	1.65%	1.17%	1.36%	1.32%	1.30%	-0.06%
構成比①/③	7.55%	6.08%	5.96%	4.87%	6.79%	8.27%	6.33%	6.48%	5.95%	5.79%	-1.77%

資料：商業統計調査

【卸売販売額の推移】



【 小売販売額の推移 】



資料：商業統計調査

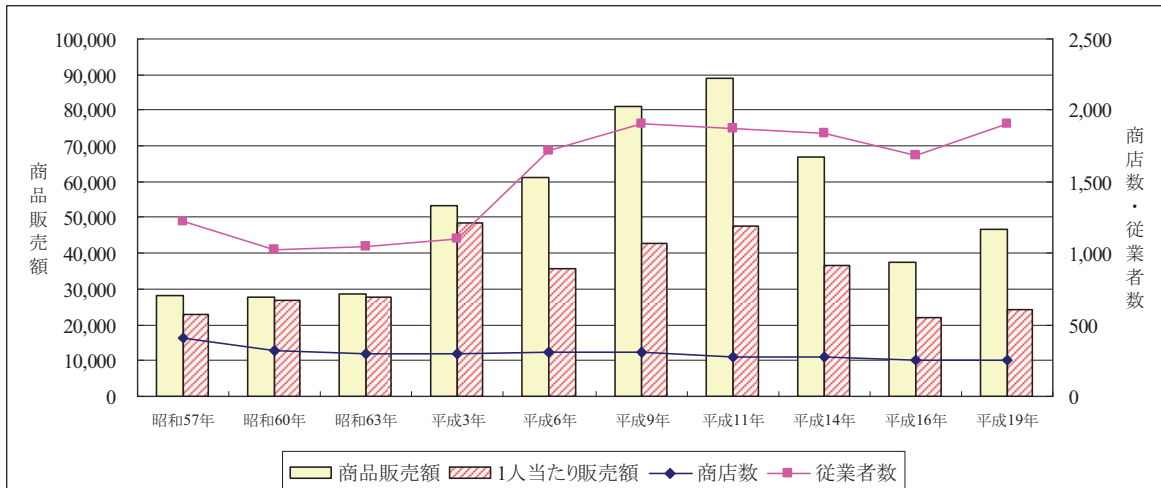
注) 単位は、仙塩地域は億円、大和町は百万円

【 商品販売額の推移 】

	事業所数 (所)	従業者数 (人)	商品販売額 (億円)	1人当たり 販売額 (万円/人)
昭和57年	406	1,218	28,031	19,623
昭和60年	316	1,025	27,608	23,014
昭和63年	295	1,041	28,787	26,934
平成3年	301	1,103	53,377	27,653
平成6年	308	1,717	61,292	48,392
平成9年	311	1,905	81,113	35,697
平成11年	273	1,868	88,880	42,579
平成14年	271	1,834	67,025	47,580
平成16年	257	1,689	37,354	36,546
平成19年	255	1,903	46,506	22,116

資料：商業統計調査

【 年間商品販売額の推移 】



資料：商業統計調査

各指標の単位は前ページ表のとおり

## 【業種別卸売・小売販売額の推移】

産業中分類	平成9年				平成11年				平成14年			
	事業所数	従業者数	販売額	販売額	事業所数	従業者数	販売額	販売額	事業所数	従業者数	販売額	販売額
	(件)	(人)	(万円)	(百万円)	(件)	(人)	(万円)	(百万円)	(件)	(人)	(万円)	(百万円)
総数	311	1,905	8,111,270	81,113	273	1,868	8,888,016	88,880	271	1,834	6,702,532	67,025
	18,269	152,670	1,166,368,418	11,663,684	19,668	172,688	1,077,147,926	1,077,147,926	18,041	157,245	931,768,343	931,768,343
卸売業	42	336	5,298,931	52,989	39	548	6,826,860	68,269	43	395	4,498,091	44,981
	6,175	73,519	996,192,219	9,961,922	7,153	81,600	901,649,491	901,649,491	6,350	66,860	769,449,681	769,449,681
小売業	269	1,569	2,812,339	28,123	234	1,320	2,061,156	20,612	228	1,439	2,204,441	22,044
	12,094	79,151	170,176,199	1,701,762	12,515	91,088	174,615,660	174,615,660	11,691	90,385	153,100,832	153,100,832
各種商品小売業	2	x	x	x	4	32	36,636	366	0	0	0	0
	55	5,696	25,503,739	255,037	76	6,397	23,768,171	23,768,171	42	7,295	21,377,356	21,377,356
買回品小売業	167	783	1,572,618	15,726	143	676	1,027,779	10,278	138	687	1,175,407	11,754
	7,433	42,263	98,694,588	986,946	8,024	48,012	101,132,863	101,132,863	7,442	46,566	83,795,339	83,795,339
織物・衣服・身の回り品小売業	27	x	x	x	25	88	83,994	840	21	53	50,706	507
	1,726	6,948	15,545,192	155,452	1,772	8,087	17,820,210	17,820,210	1,665	7,099	11,531,347	11,531,347
自動車・自転車小売業	25	125	325,579	3,256	22	122	276,099	2,761	22	117	310,066	3,101
	767	7,330	27,366,295	273,663	843	7,339	24,438,969	24,438,969	816	6,999	20,206,912	20,206,912
家具・建具・じゅう器小売業	28	110	115,031	1,150	20	55	47,457	475	17	55	49,439	494
	909	4,279	14,699,835	146,998	983	5,425	15,932,752	15,932,752	911	5,297	15,151,858	15,151,858
その他の小売業	87	548	1,132,008	11,320	76	411	620,229	6,202	78	462	765,196	7,652
	4,031	23,706	41,083,266	410,833	4,426	27,161	42,940,932	42,940,932	4,050	27,171	36,905,222	36,905,222
最奇品小売業（飲食品小売業）	100	476	536,305	5,363	87	612	996,741	9,967	90	752	1,029,034	10,290
	4,606	30,214	43,837,988	438,380	4,415	36,679	497,146,262	49,714,626	4,207	36,524	479,281,377	47,928,137

産業中分類	平成16年				平成19年			
	事業所数	従業者数	販売額	販売額	事業所数	従業者数	販売額	販売額
	(件)	(人)	(万円)	(百万円)	(件)	(人)	(万円)	(百万円)
総数	257	1,689	3,735,426	37,354	255	1,903	4,650,562	46,506
	17,539	151,560	866,437,423	866,437,423	17,026	155,419	902,565,807	902,565,807
卸売業	38	315	1,626,626	16,266	41	361	2,519,660	25,197
	6,143	62,390	706,325,660	706,325,660	5,558	59,793	739,391,183	739,391,183
小売業	219	1,374	2,108,800	21,088	214	1,542	2,130,902	21,309
	11,396	89,170	150,028,597	150,028,597	11,468	95,626	163,174,624	163,174,624
各種商品小売業	0	0	0	0	2	7	x	x
	49	6,647	20,331,613	20,331,613	56	6,872	12,709,398	12,709,398
買回品小売業	132	615	1,088,590	10,886	138	660	370,945	3,709
	7,294	44,923	82,294,366	82,294,366	7,238	47,488	86,340,953	86,340,953
織物・衣服・身の回り品小売業	22	51	54,179	542	17	42	51,099	511
	1,677	7,699	13,645,274	13,645,274	1,773	8,678	15,575,642	15,575,642
自動車・自転車小売業	19	102	234,433	2,344	22	118	237,247	2,372
	811	6,369	19,985,001	19,985,001	811	6,816	20,919,984	20,919,984
家具・建具・じゅう器小売業	20	62	45,992	460	18	64	82,599	826
	907	5,320	13,990,054	13,990,054	864	5,796	15,784,000	15,784,000
その他の小売業	71	400	753,986	7,540	81	436	x	x
	3,899	25,535	34,674,037	34,674,037	3,790	26,198	34,061,327	34,061,327
最奇品小売業（飲食品小売業）	87	759	1,020,210	10,202	74	875	985,572	9,856
	4,053	37,600	47,402,618	47,402,618	4,174	41,266	50,524,982	50,524,982

資料：商業統計調査

注) 上段：大和町

下段：仙塩広域都市計画区域を構成する市町村の合計値

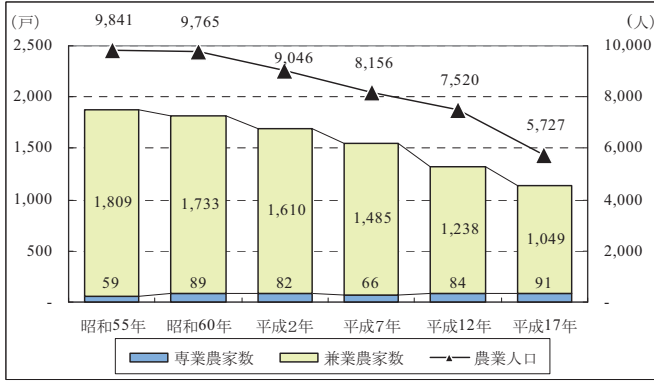
商品販売額は平成17年価格

“x”は、事業所数が1,2または3の場合に前後の関係から個別の事業所に関するデータが判明するため、統計書の公表に当たって秘匿された箇所を示します

仙塩広域都市計画区域の合計値は、秘匿値部分を0として合計しているので総数と合わない場合があります

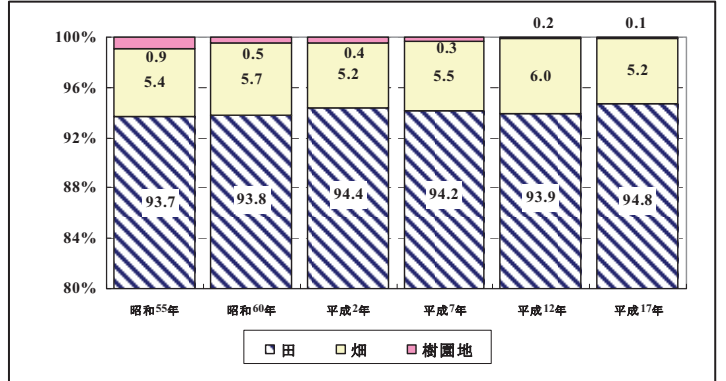
4) 農業

【 農家戸数・農家人口の動向 】



資料：農業センサス

【 経営耕地面積の動向 】



【 農業粗生産額と生産農業所得の動向 】

	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
農業粗生産額[A](百万円)	2,280	4,388	4,292	5,515	4,624	4,010	2,970	2,500
農家一戸あたり(千円)	1,137	2,250	2,298	3,026	2,733	2,589	2,247	2,193
耕地10aあたり(千円)	69	140	142	187	171	150	122	112

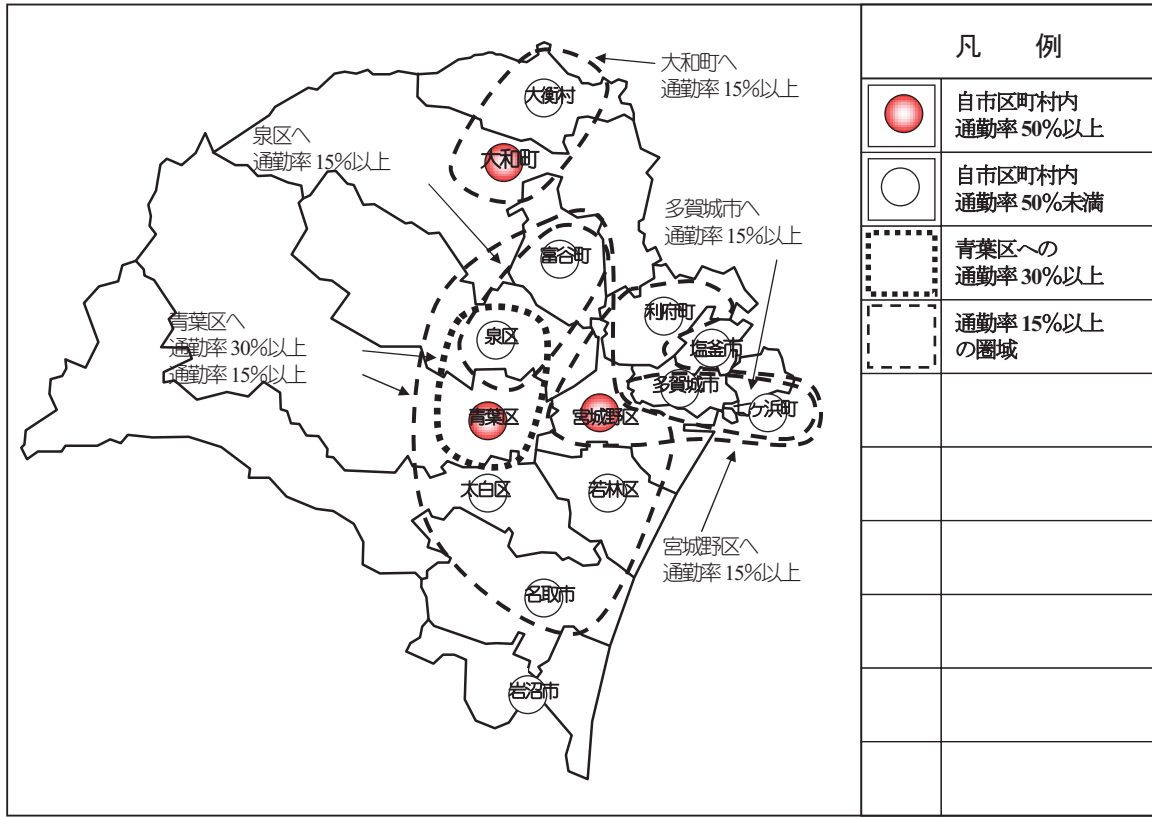
	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
生産農業所得[B](百万円)	1,628	2,945	2,564	2,854	2,328	1,820	1,090	360
農家一戸あたり(千円)	812	1,510	1,373	1,566	1,376	1,175	825	1,175
県平均	661	1,430	1,275	1,435	1,394	1,242	923	604
耕地10aあたり(千円)	49	94	85	97	86	68	45	68
県平均	47	103	93	103	94	80	58	36

資料：宮城県農林水産統計年報

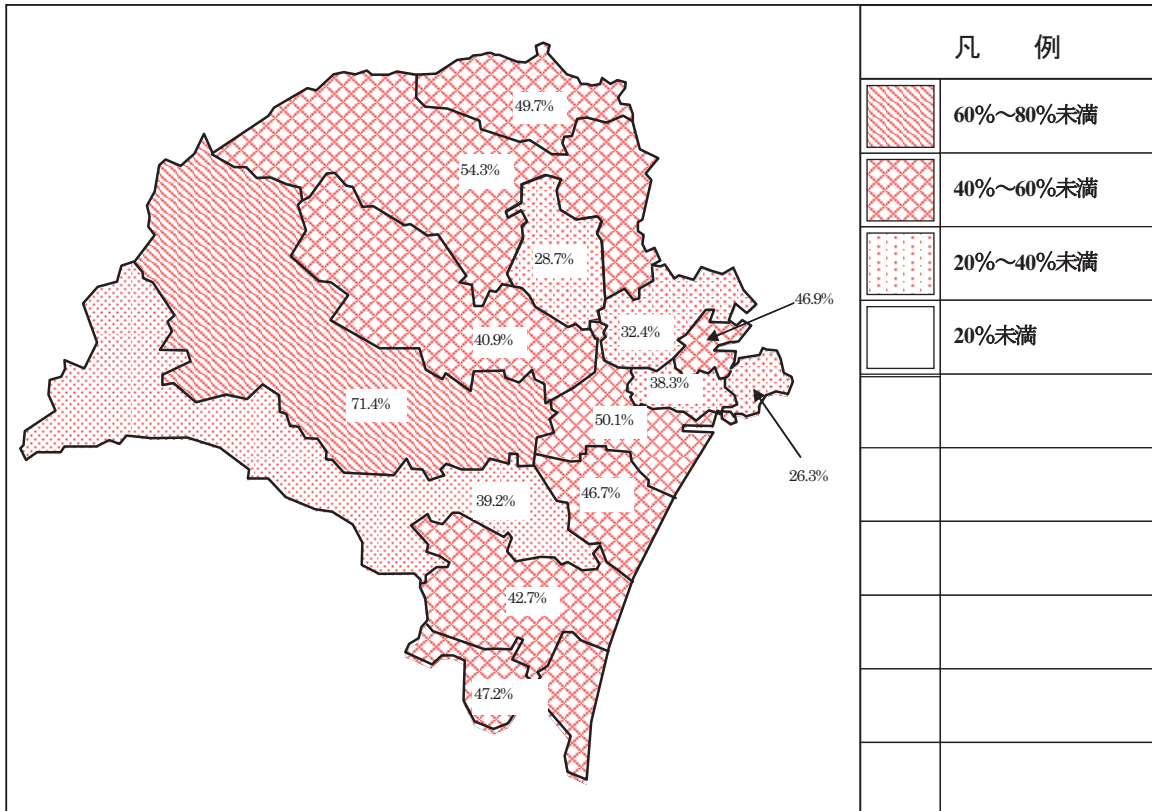


2) 通勤圏

【 仙塩地域の通勤状況（平成17年） 】



【 自市町村内通勤比率（平成17年） 】



資料：国勢調査

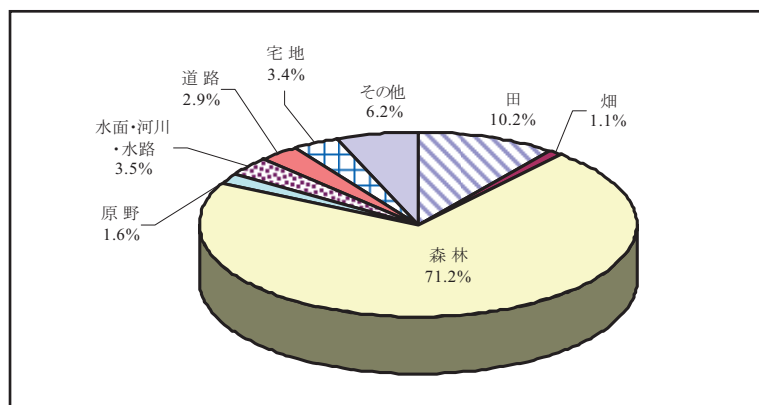
資料編 各種現況指標等



### 3 都市構造特性

#### ① 土地利用状況

【土地利用現況（平成20年）】



【土地利用の推移】

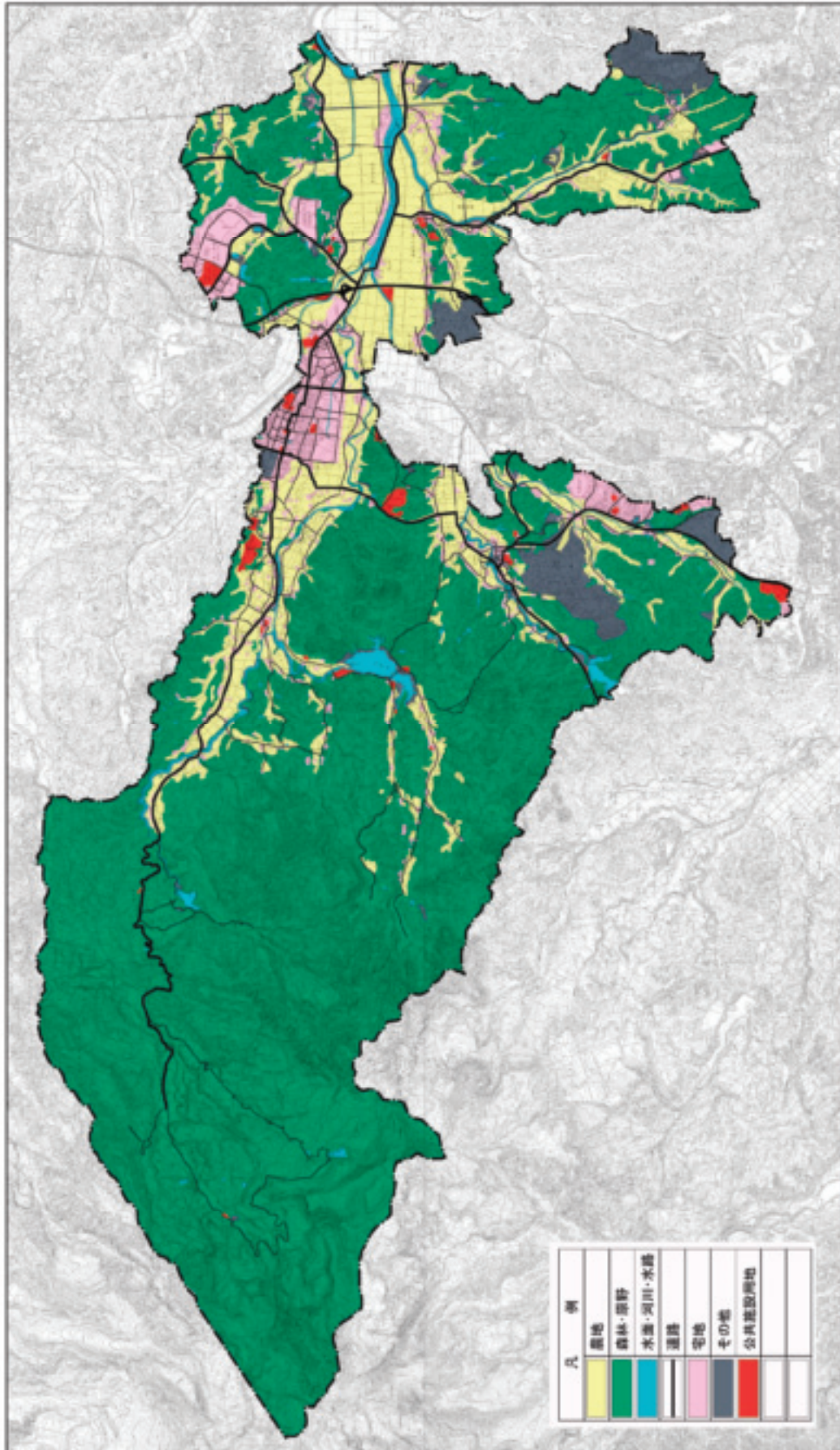
	合計	田	畑	森林	原野	水面・河川・水路	道路	宅地	その他
平成13年	22,559	2,410	236	16,075	354	802	604	697	1,381
	100.0%	10.7%	1.0%	71.3%	1.6%	3.6%	2.7%	3.1%	6.1%
平成14年	22,559	2,390	238	16,148	354	801	613	730	1,285
	100.0%	10.6%	1.1%	71.6%	1.6%	3.6%	2.7%	3.2%	5.7%
平成15年	22,559	2,380	236	16,095	354	802	619	704	1,369
	100.0%	10.6%	1.0%	71.3%	1.6%	3.6%	2.7%	3.1%	6.1%
平成16年	22,559	2,370	239	16,397	354	801	646	707	1,045
	100.0%	10.5%	1.1%	72.7%	1.6%	3.6%	2.9%	3.1%	4.6%
平成17年	22,559	2,340	244	16,283	354	800	646	710	1,182
	100.0%	10.4%	1.1%	72.2%	1.6%	3.5%	2.9%	3.1%	5.2%
平成18年	22,559	2,330	243	16,230	354	800	640	724	1,238
	100.0%	10.3%	1.1%	71.9%	1.6%	3.5%	2.8%	3.2%	5.5%
平成19年	22,559	2,320	242	16,020	354	799	647	753	1,424
	100.0%	10.3%	1.1%	71.0%	1.6%	3.5%	2.9%	3.3%	6.3%
平成20年	22,559	2,310	241	16,052	354	796	653	760	1,393
	100.0%	10.2%	1.1%	71.2%	1.6%	3.5%	2.9%	3.4%	6.2%

資料：大和町国土利用計画（第四次）・平成20年は宮城県統計課HP

上段は面積、下段は構成比

注)構成比の合計は、端数処理の関係上、必ずしも一致しません

【 土地利用現況図 】



資料：大和町国土利用計画（第四次）

## ② 法規制状況

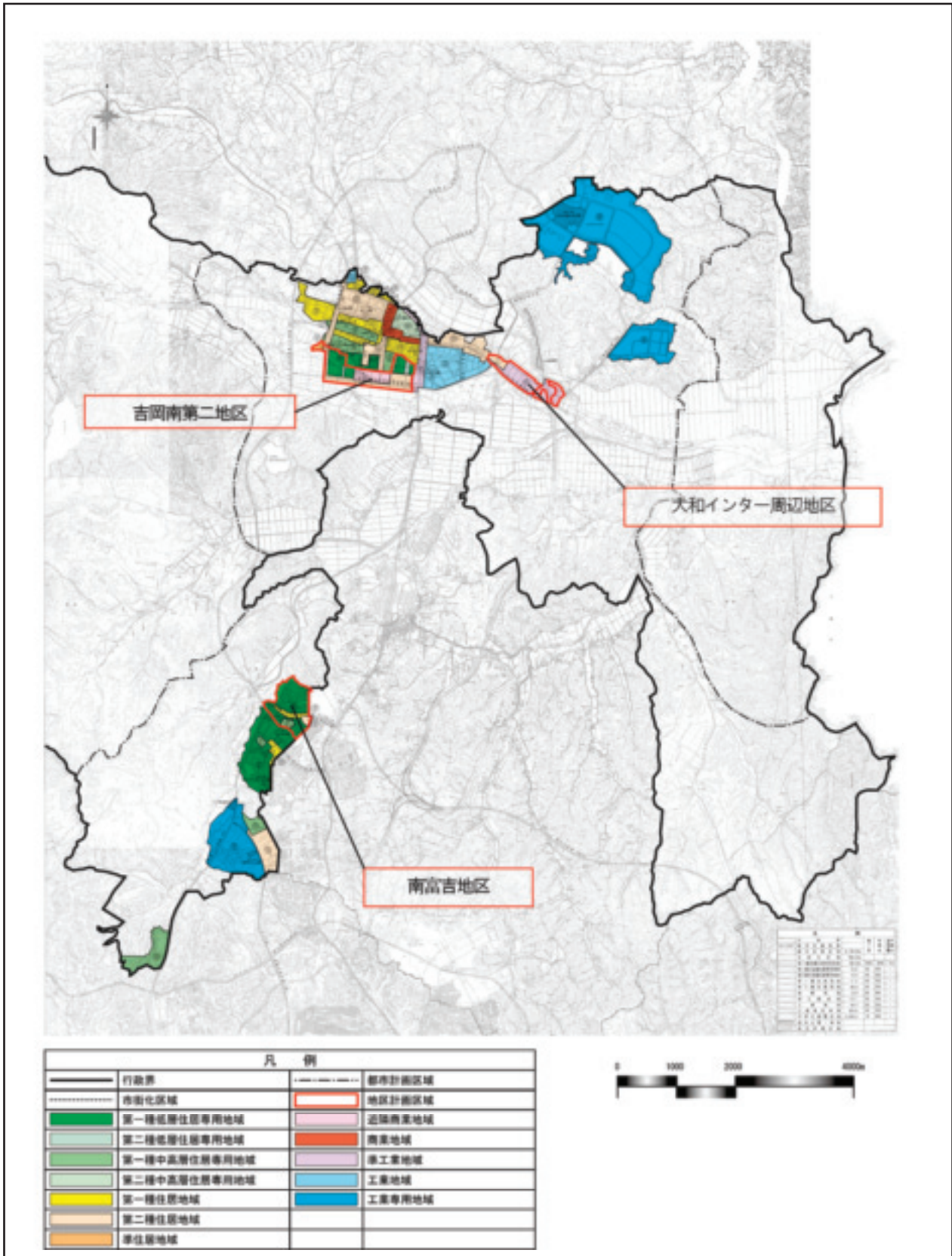
## 1) 都市計画法\*関連

【 都市計画区域\*等の指定状況 】

区分	面積 (ha)	対行政区域 構成	対都市計画 区域構成	対市街化区 域構成
行政区域	22,559.0	100.0%	27.4%	4.2%
都市計画区域	6,190.0	27.4%	100.0%	
市街化区域	956.5	4.2%	15.5%	100.0%
第一種低層住居専用地域	138.9	—	—	14.5%
第二種低層住居専用地域	2.8	—	—	0.3%
第一種中高層住居専用地域	75.4	—	—	7.9%
第二種中高層住居専用地域	14.3	—	—	1.5%
第一種住居地域	71.2	—	—	7.4%
第二種住居地域	125.1	—	—	13.1%
準住居地域	2.3	—	—	0.2%
近隣商業地域	13.2	—	—	1.4%
商業地域	13.9	—	—	1.5%
準工業地域	115.6	—	—	12.1%
工業地域	60.2	—	—	6.3%
工業専用地域	323.6	—	—	33.8%
市街化調整区域	5,233.5	23.2%	84.5%	—
都市計画区域外	16,369.0	72.6%	—	—

資料：大和町都市建設課（平成22年9月現在）

【都市計画図】



資料：大和町都市建設課（平成22年9月現在）

## 2) その他の土地利用関連の法規制

### ■自然公園区域

七ツ森から船形山までの森林地域一帯が指定されており、特に七ツ森一帯は風致の維持を図るべき区域として特別区域が指定されています。

### ■保安林

大倉山（吉田升沢地区）の一帯の森林や落合の一部に点在しています。

### ■国有林

七ツ森から船形山にかけて分布しています。

### ■森林地域・森林整備計画対象区域

森林地域は、市街地を囲む丘陵地や七ツ森から船形山にかけての広い範囲に指定されています。その内、森林整備計画対象区域として定められている区域は鶴巣に 1 区域、七ツ森から大倉山（升沢地区）にかけての地域に 15 区域が指定されています。

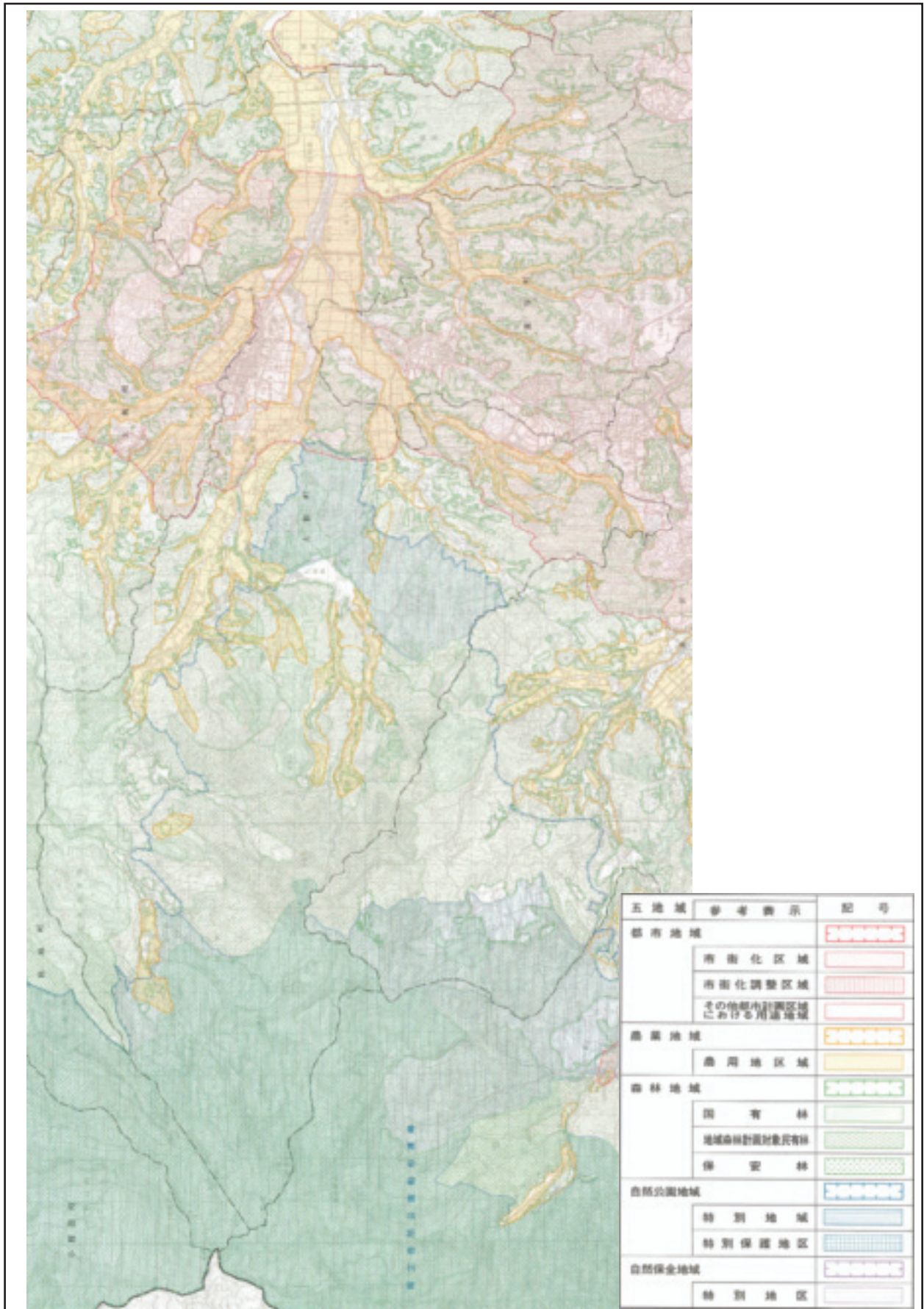
### ■農業振興地域・農用地区域

河川や沢沿いに広がる田園地帯に農業振興地域が指定されています。その中の田畑に、特に農業生産の基盤として確保されるべき農用地区域が指定されています。

### ■河川区域

東西に流れる一級河川の吉田川とその支流の善川、竹林川、宮床川などの主要な河川の区域に沿って河川区域が指定されています。

【 法規制状況図（土地利用基本計画図） 】

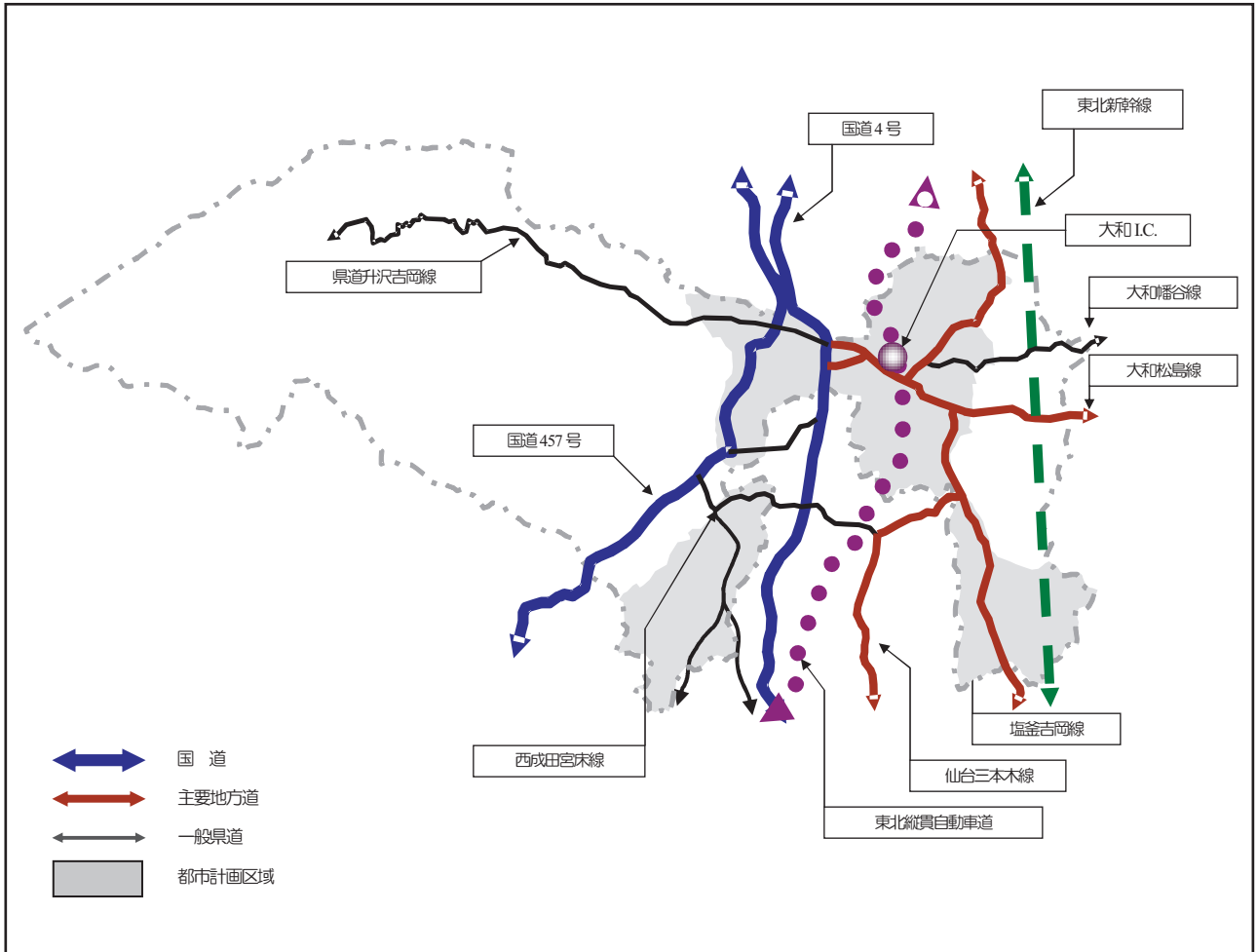


資料：宮城県土地利用基本計画図

### ③ 都市基盤施設\*

#### 1) 交通ネットワーク

【 広域交通ネットワーク図 】



※文章中の「\*」については、巻末の用語集を参照してください

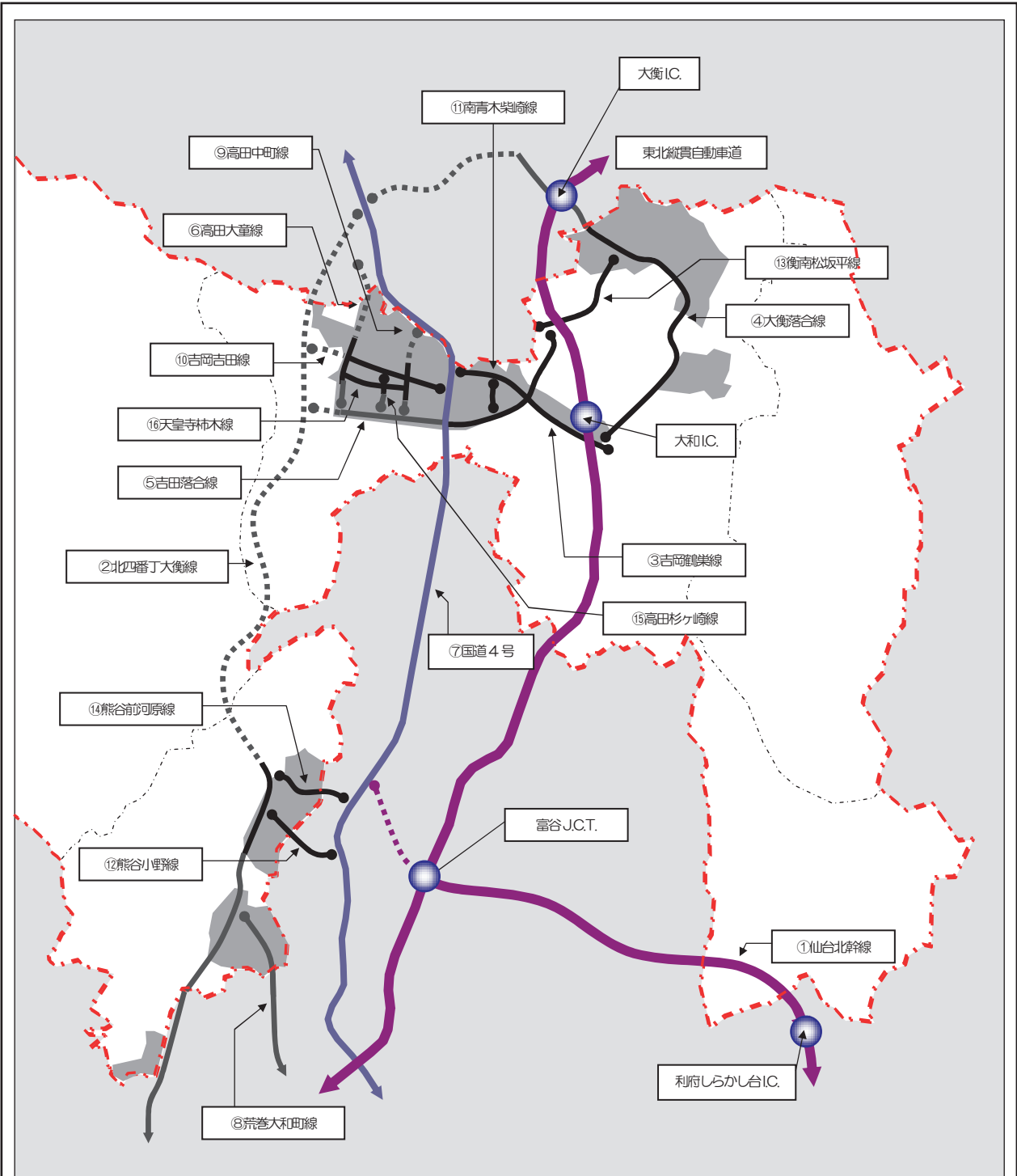
【 都市計画道路一覧表 】







	街路番号	都市計画道路名	代表幅員 (m)	延 長 (m)	備 考
①	1・3・5	仙台北幹線	23.5	1,380	仙台北部道路 国道47号バイパス
②	3・3・5	北四番丁大衡線	27	11,530	
③	3・3・201	吉岡鶴巢線	16,25	2,930	
④	3・3・202	大衡落合線	25	4,780	
⑤	3・3・203	吉田落合線	25	4,720	
⑥	3・3・204	高田大童線	25	1,940	
⑦	3・3・251	国道幹線	25,30	1,700	国道4号
⑧	3・4・60	荒巻大和町線	18	1,100	
⑨	3・4・205	高田中町線	16	1,500	
⑩	3・4・206	吉岡吉田線	16	2,280	
⑪	3・4・207	南青木柴崎線	16	590	
⑫	3・4・209	熊谷小野線	16	550	
⑬	3・4・211	衡南松坂平線	16	1,840	
⑭	3・4・214	熊谷前河原線	18	830	
⑮	3・4・208	高田杉ヶ崎線	12	660	
⑯	3・5・210	天皇寺柿木線	12	940	
合 計		16 路線		39,270	

資料：大和町都市建設課（平成22年9月現在）



【 都市計画道路網図 】



凡 例			
	行政区域		都市計画区域
	市街化区域		都市計画道路 (整備済、概成済)
	都市計画道路 (整備中、未整備)		インターチェンジ、ジャンクション

資料編 各種現況指標等

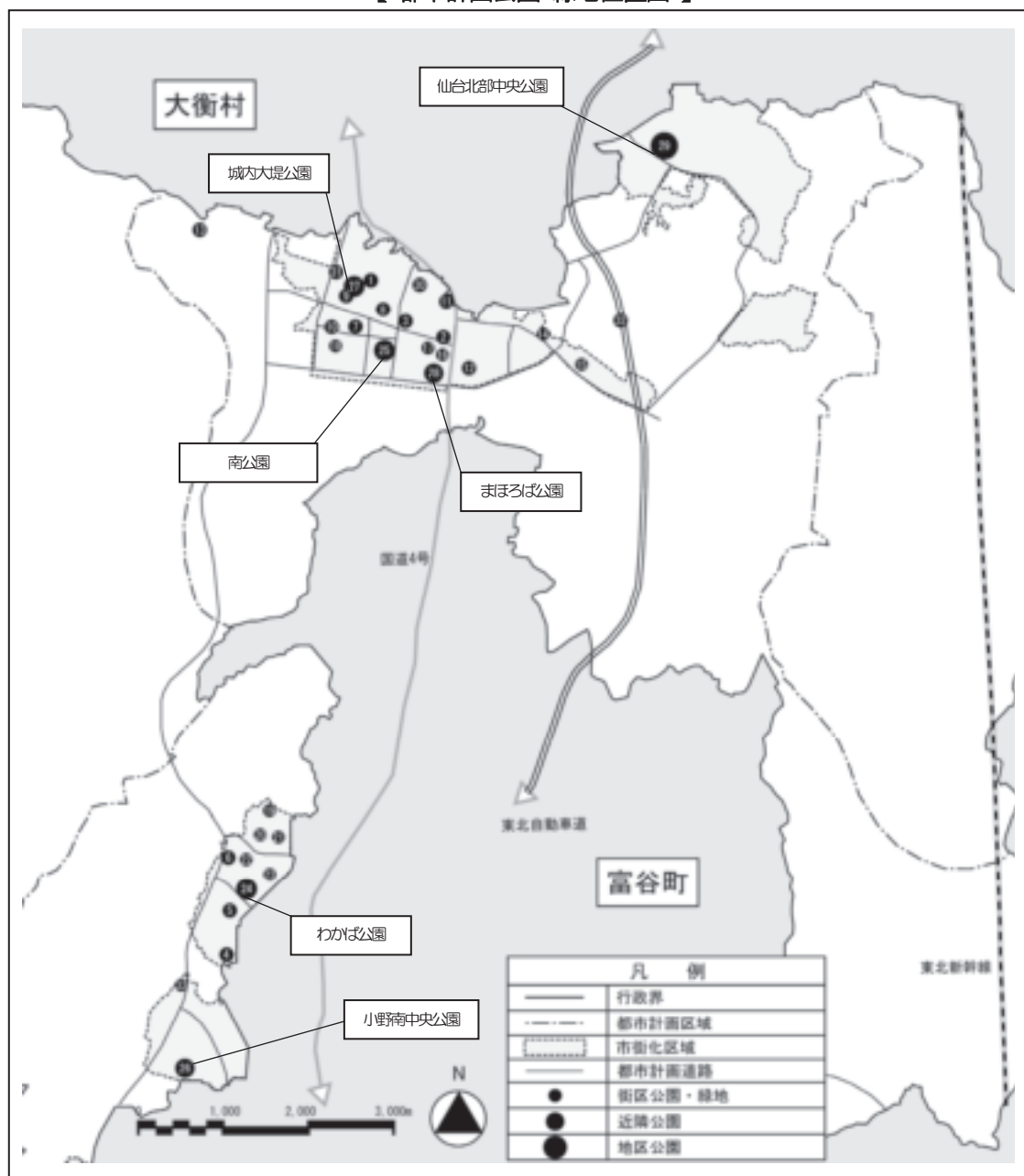
2) 公園、緑地

【 都市計画公園・緑地一覧表 】

No.	番 号			名称	区域	計 画 決 定			開 設		
	区分	規模	一連番号			面積 (ha)	年 月 日	告示番号	面積 (ha)	年 月 日	
街区公園	1	2	2	701	館下公園	大和町吉岡館下	0.60	平成 9 年 6 月 9 日	町告 第 31 号	0.58	昭和 48 年 4 月 1 日
	2	2	2	702	東下蔵公園	大和町吉岡字東下蔵	0.21	昭和 48 年 8 月 18 日	町告 第 15 号	0.21	昭和 49 年 4 月 1 日
	3	2	2	703	天皇寺公園	大和町吉岡字天皇寺	0.40	昭和 48 年 8 月 18 日	町告 第 15 号	0.40	昭和 50 年 4 月 1 日
	4	2	2	704	もみじヶ丘1号公園	大和町もみじヶ丘一丁目	0.26	平成 1 年 8 月 9 日	町告 第 15 号	0.26	平成 3 年 3 月 25 日
	5	2	2	705	もみじヶ丘2号公園	大和町もみじヶ丘二丁目	0.32	平成 1 年 8 月 9 日	町告 第 15 号	0.32	平成 2 年 3 月 31 日
	6	2	2	706	もみじヶ丘3号公園	大和町もみじヶ丘三丁目	0.31	平成 1 年 8 月 9 日	町告 第 15 号	0.31	平成 4 年 4 月 1 日
	7	2	2	707	杉ヶ崎公園	大和町吉岡南二丁目	0.25	平成 4 年 4 月 2 日	町告 第 7 号	0.25	平成 5 年 10 月 1 日
	8	2	2	708	車公園	大和町吉岡南一丁目	0.25	平成 4 年 4 月 2 日	町告 第 7 号	0.25	平成 5 年 10 月 1 日
	9	2	2	709	西下蔵公園	大和町吉岡南一丁目	0.25	平成 4 年 4 月 2 日	町告 第 7 号	0.26	平成 8 年 4 月 1 日
	10	2	2	710	熊野堂公園	大和町吉岡南二丁目	0.29	平成 4 年 4 月 2 日	町告 第 7 号	0.29	平成 9 年 10 月 1 日
	11	2	2	711	せせらぎ公園	大和町吉岡字志田町	0.16	平成 8 年 12 月 13 日	町告 第 120 号		
	12	2	2	712	一里塚公園	大和町吉岡東二丁目	0.23	平成 8 年 12 月 13 日	町告 第 120 号	0.20	平成 4 年 11 月 2 日
	13	2	2	713	三峰公園	大和町吉岡字三峰	0.42	平成 15 年 3 月 31 日	町告 第 23 号	0.42	平成 15 年 3 月 31 日
	14	2	2	714	白鳥公園	大和町吉岡字白鳥	0.13	平成 19 年 3 月 28 日	町告 第 17 号	0.13	平成 19 年 3 月 31 日
	15	2	2	715	舞野ふるさと公園	大和町落合舞野字大横手	0.41	平成 19 年 3 月 28 日	町告 第 17 号	0.41	平成 19 年 3 月 31 日
	16	2	2	716	車塚公園	大和町吉岡字車塚	0.46	平成 19 年 3 月 28 日	町告 第 17 号	0.46	平成 20 年 3 月 31 日
	17	2	2	717	西車塚公園	大和町吉岡字西車塚	0.20	平成 19 年 3 月 28 日	町告 第 17 号	0.20	平成 20 年 3 月 31 日
	18	2	2	718	西柿木公園	大和町吉岡字西柿木	0.25	平成 19 年 3 月 28 日	町告 第 17 号	0.25	平成 19 年 3 月 31 日
	19	2	2	719	杜の丘1号公園	大和町杜の丘三丁目	0.13	平成 19 年 8 月 31 日	町告 第 58 号	0.13	平成 19 年 8 月 31 日
	20	2	2	720	杜の丘2号公園	大和町杜の丘三丁目	0.33	平成 19 年 8 月 31 日	町告 第 58 号	0.33	平成 19 年 8 月 31 日
	21	2	2	721	杜の丘3号公園	大和町杜の丘二丁目	0.76	平成 19 年 8 月 31 日	町告 第 58 号	0.76	平成 19 年 8 月 31 日
	22	2	2	722	杜の丘4号公園	大和町杜の丘一丁目	0.19	平成 19 年 8 月 31 日	町告 第 58 号	0.19	平成 19 年 8 月 31 日
	23	2	2	723	杜の丘5号公園	大和町杜の丘一丁目	0.22	平成 19 年 8 月 31 日	町告 第 58 号	0.22	平成 19 年 8 月 31 日
小 計						23	7.03			6.83	
近隣公園	24	3	3	701	わかば公園	大和町もみじヶ丘三丁目	1.30	昭和 63 年 5 月 20 日	県告 第 751 号	1.27	平成 2 年 3 月 31 日
	25	3	3	702	南公園	大和町吉岡南三丁目	2.00	平成 4 年 4 月 2 日	町告 第 7 号	2.00	平成 8 年 4 月 1 日
	26	3	3	703	小野南中央公園	大和町小野字明通	1.10	平成 20 年 3 月 14 日	町告 第 24 号		
	27	3	3	704	城内大堤公園	大和町吉岡字古館	0.80	平成 15 年 3 月 31 日	町告 第 23 号	0.78	平成 15 年 3 月 31 日
	28	3	3	705	まほろば公園	大和町吉岡字西松木	1.20	平成 19 年 3 月 28 日	町告 第 17 号	1.17	平成 20 年 3 月 31 日
小 計						5	6.40			5.22	
地区公園	29	4	5	701	仙台北部中央公園	大和町松坂平二丁目	16.50	平成 9 年 2 月 18 日	県告 第 191 号	16.57	平成 10 年 4 月 1 日
	小 計						1	16.50			16.57
緑地	30	緑地1			八幡緑地	大和町吉岡字町裏	0.37	昭和 51 年 4 月 14 日	町告 第 9 号	0.3	昭和 51 年 4 月 1 日
	31	緑地2			古館緑地	大和町吉岡字古館	0.17	昭和 51 年 4 月 14 日	町告 第 9 号	0.2	昭和 53 年 4 月 1 日
	32	緑地3			八谷館緑地	落合藪袋	4.50	昭和 55 年 3 月 7 日	県告 第 214 号	1.9	昭和 57 年 3 月 30 日
	33	緑地4			小野南緑地	大和町小野字一ノ渡戸	2.70	平成 9 年 6 月 9 日	町告 第 32 号		
小 計						4	7.74			2.42	
合 計						33	37.67			31.04	

注) 平成22年9月現在

【 都市計画公園・緑地位置図 】



3) 下水道

【 下水道処理人口普及率 】

市町村	下水道処理人口普及率 (%)
大和町	82.3
県平均	76.7

資料：宮城県土木部下水道課 HP  
平成22年4月1日現在

④ 公共公益施設分布状況

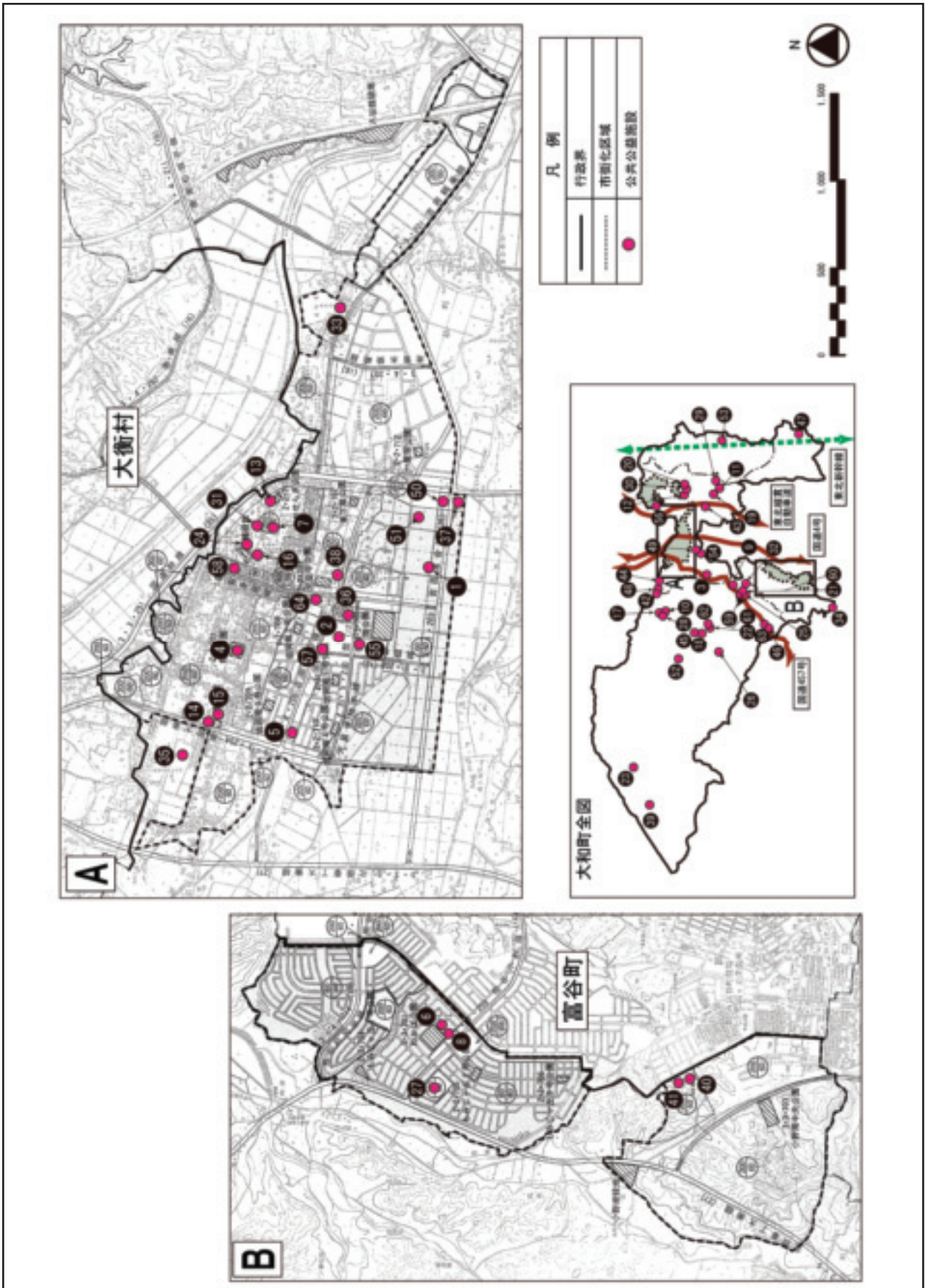
【 公共公益施設一覧表 】

No.	名 称	No.	名 称	No.	名 称
大和町の施設		小・中学校		広域施設	
1	大和町役場	24	吉岡小学校	46	宮床ダム管理センター
2	ふれあい文化創造センター	25	宮床小学校	47	宮城県環境事業公社小鶴沢処理場
	公民館	26	難波分校	48	宮城県船形コロニー
3	総合運動公園	27	小野小学校	49	黒川地域行政事務組合
	宮城県自転車競技場	28	吉田小学校	50	黒川消防本部
4	保健福祉総合センター	29	鶴巣小学校		黒川消防署
	吉岡児童館	30	落合小学校	51	公立黒川病院
	大和町社会福祉協議会	31	大和中学校	52	環境管理センター
	大和町ボランティアセンター	32	宮床中学校	53	環境衛生センター
5	上下水道課			54	黒川浄斎場
6	もみじヶ丘出張所				
	もみじヶ丘児童館				
7	大和町保育所			その他の団体等	
8	もみじヶ丘保育所			55	JAあさひな
9	宮床児童館	高等学校		56	黒川森林組合
10	吉田児童館	33	黒川高等学校	57	くろかわ商工会 大和事務所
	吉田教育ふれあいセンター			58	大和町地域振興公社
11	鶴巣児童館	大 学		59	原阿佐緒記念館
	鶴巣教育ふれあいセンター	34	宮城大学	60	宮床宝蔵
12	落合児童館	国・県等の施設		61	南川ダム資料館
	落合教育ふれあいセンター			62	七ツ森ふれあいの里
13	学校給食センター	35	陸上自衛隊大和駐屯地	63	あさいな学園
14	町民研修センター	36	ハローワーク大和	64	宮城交通吉岡案内所
15	町民体育センター	37	大和警察署		
16	吉岡コミュニティセンター	38	吉岡郵便局		
17	吉田コミュニティセンター	39	宮城県内水面水産試験場		
18	吉田ふるさとセンター	40	宮城県偕楽園		
19	鶴巣防災センター	41	宮城県和風園		
20	落合ふるさとセンター	42	宮城県七ツ森希望の家		
21	大和町宮床基幹集落センター	43	大和浄化センター		
22	七ツ森湖畔公園管理事務所	44	大崎広域水道事務所中峰浄水場		
23	森の学び舎	45	南川ダム管理センター		

平成22年9月現在

注) 表中のNoは次ページの図面に対応しています

【 公共公益施設分布状況図 】



平成21年現在

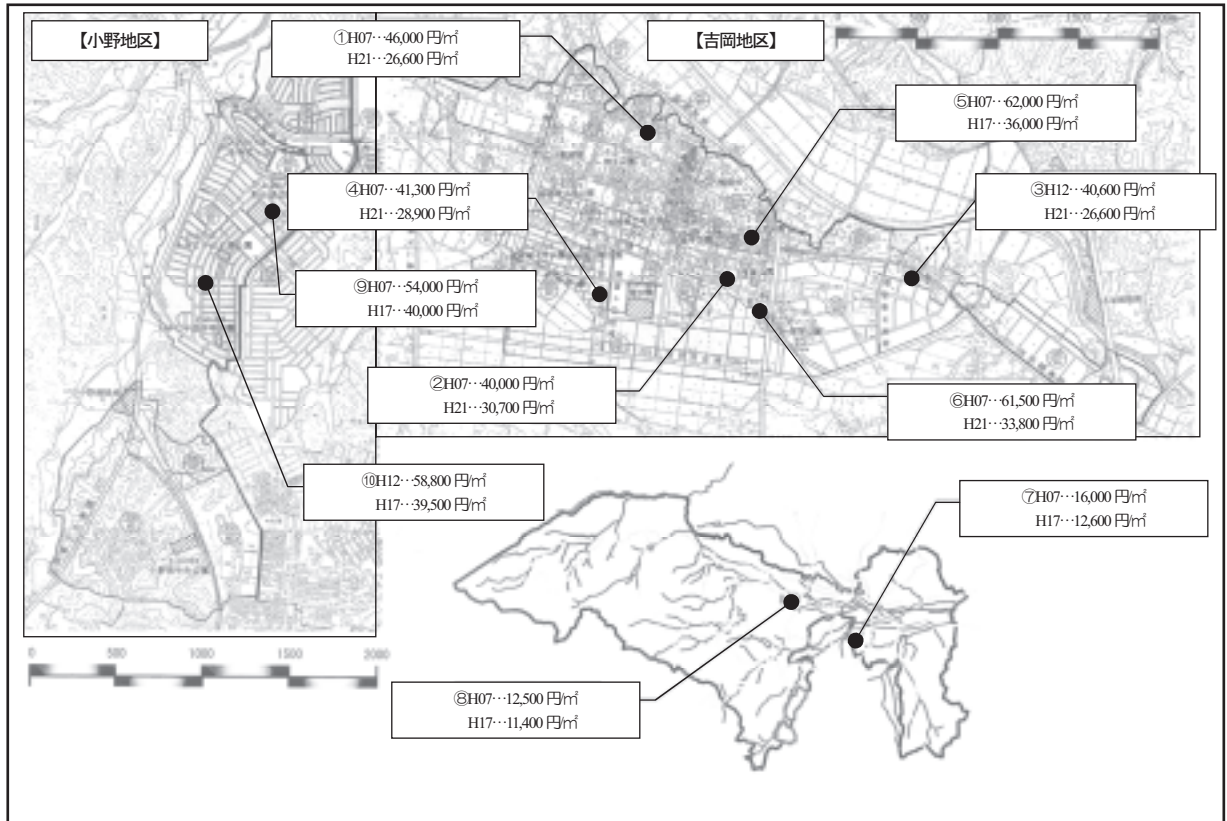
⑤ 地価分布状況

【 地価の動向 】

No	所在・地番	単位	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成21年
①	吉岡字下町14番外	円/㎡	44,600	46,000	45,000	32,000	26,600
		%	—	100.6%	99.6%	93.4%	96.4%
②	吉岡字天皇寺106番	円/㎡	33,800	40,000	41,700	33,400	30,700
		%	—	103.4%	100.8%	95.7%	98.3%
③	吉岡東3丁目10番2	円/㎡			40,600	30,500	26,600
		%			—	94.4%	97.3%
④	吉岡南3丁目12番2	円/㎡		41,300	42,800	32,200	28,900
		%		—	100.7%	94.5%	97.9%
⑤	吉岡字志田町36番1	円/㎡		62,000	57,000	36,000	
		%		—	98.3%	91.2%	
⑥	吉岡字東車塚36番5	円/㎡		61,500	60,800	40,000	33,800
		%		—	99.8%	92.0%	96.7%
⑦	鶴巣下草字十文字43番1	円/㎡		16,000	15,000	12,600	
		%		—	98.7%	96.6%	
⑧	吉田字川端58番1	円/㎡		12,500	12,500	11,400	
		%		—	100.0%	98.2%	0.0%
⑨	もみじヶ丘3丁目26番8	円/㎡		54,000	58,700	40,000	
		%		—	101.7%	92.6%	
⑩	もみじヶ丘1丁目21番5	円/㎡			58,800	39,500	
		%			—	92.4%	

資料：宮城県地価はんどぶっく、国土交通省土地総合情報ライブラリー  
 注) 上段：地価 (円/㎡)、下段：地価変動率 (%)








【 地価基準点位置図 】



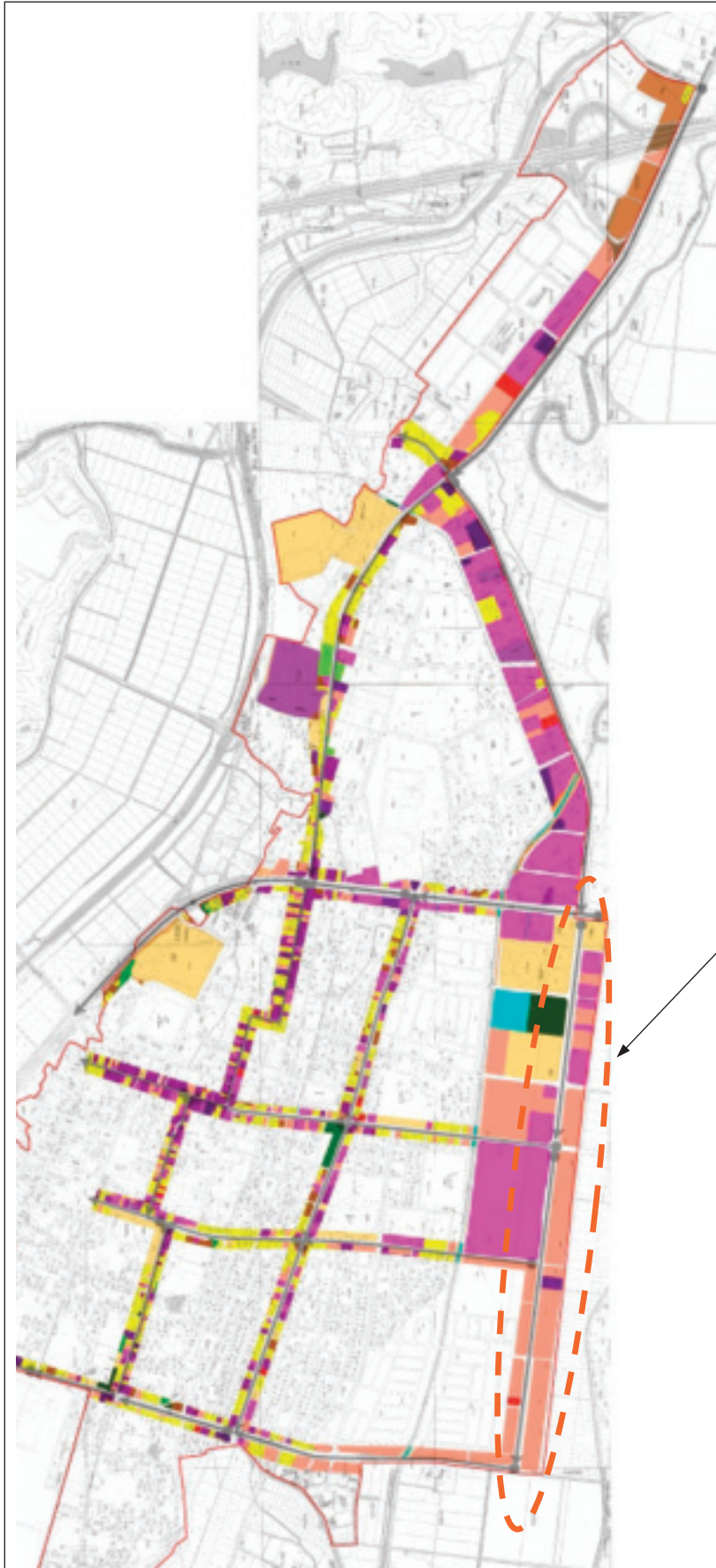
## ⑥ 中央部地域の土地利用特性

【 中央部地域内の幹線道路（都市計画道路）沿道における土地利用現況① 】



	用途地域
	住宅用地
	集合住宅（3階以上）
	商業用地（専用）
	商業用地（自動車販売）
	商業用地（自動車部品販売）
	商業用地（ガソリンスタンド）
	商業用地（併用）
	工業用地（専用）
	工業用地（自動車整備工場）
	工業用地（併用）
	運輸・倉庫用地
	公共施設用地
	公共空地
	駐車場

【 中央部地域内の幹線道路（都市計画道路）沿道における土地利用現況② 】



- ・ 今後、まとめて宅地  
が確保できるのは  
（都）吉田落合線の沿  
道の空宅地が想定され  
ます。
- ・ 計画的な誘導を図るた  
めには、用途地域\*及び  
地区計画\*における建築  
制限内容の見直しが必要  
となります。

田
畑
山林
その他の自然地
住宅用地
商業用地（専用）
商業用地（併用）
工業用地（専用）
工業用地（併用）
運輸・倉庫用地
公共施設用地
分譲済み宅地
空地
←● 幹線道路
区画道路
公共空地
交通施設用地
その他
自動車専用道路

資料：住宅地図（2007）、仙塩広域都市計画基礎調査\*



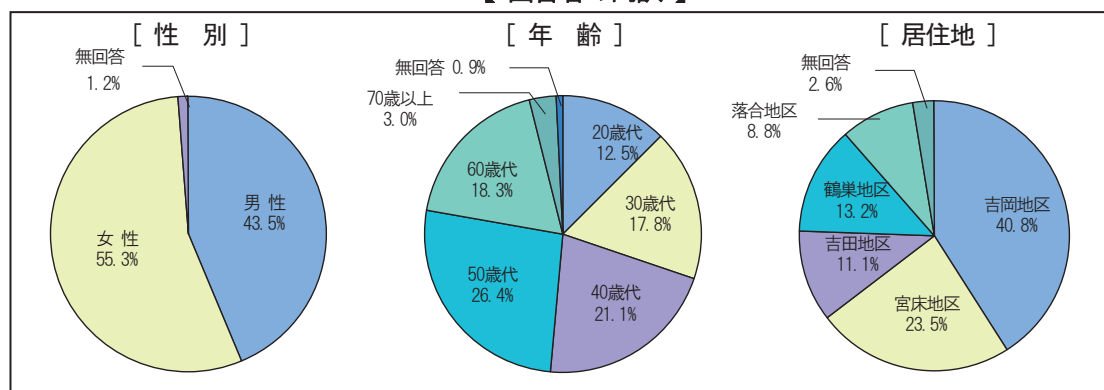
## 4 まちづくりに係わる町民意向

### ① 調査の概要

【 町民意識調査の調査方法と回収結果 】

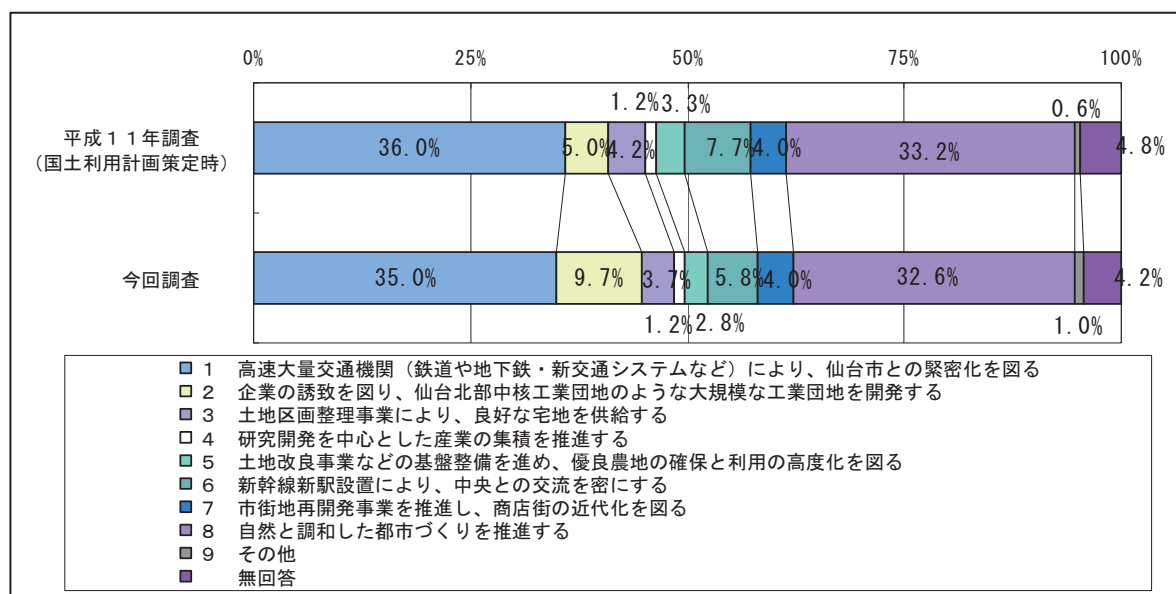
調査対象（配布数）	20歳以上の町民3,000人（住民基本台帳より無作為抽出）
調査期間	平成19年12月1日～平成19年12月10日
配布・回収方法	郵送配布・郵送回収
回収結果	回収票 897票（回収率 29.9%）

【 回答者の内訳 】



### ② これからの都市の開発・整備の方向

【 これからの都市の開発・整備の方向 】



※文章中の「\*」については、巻末の用語集を参照してください

### ③ 「主要施策に対する満足度と優先度」に関する意識

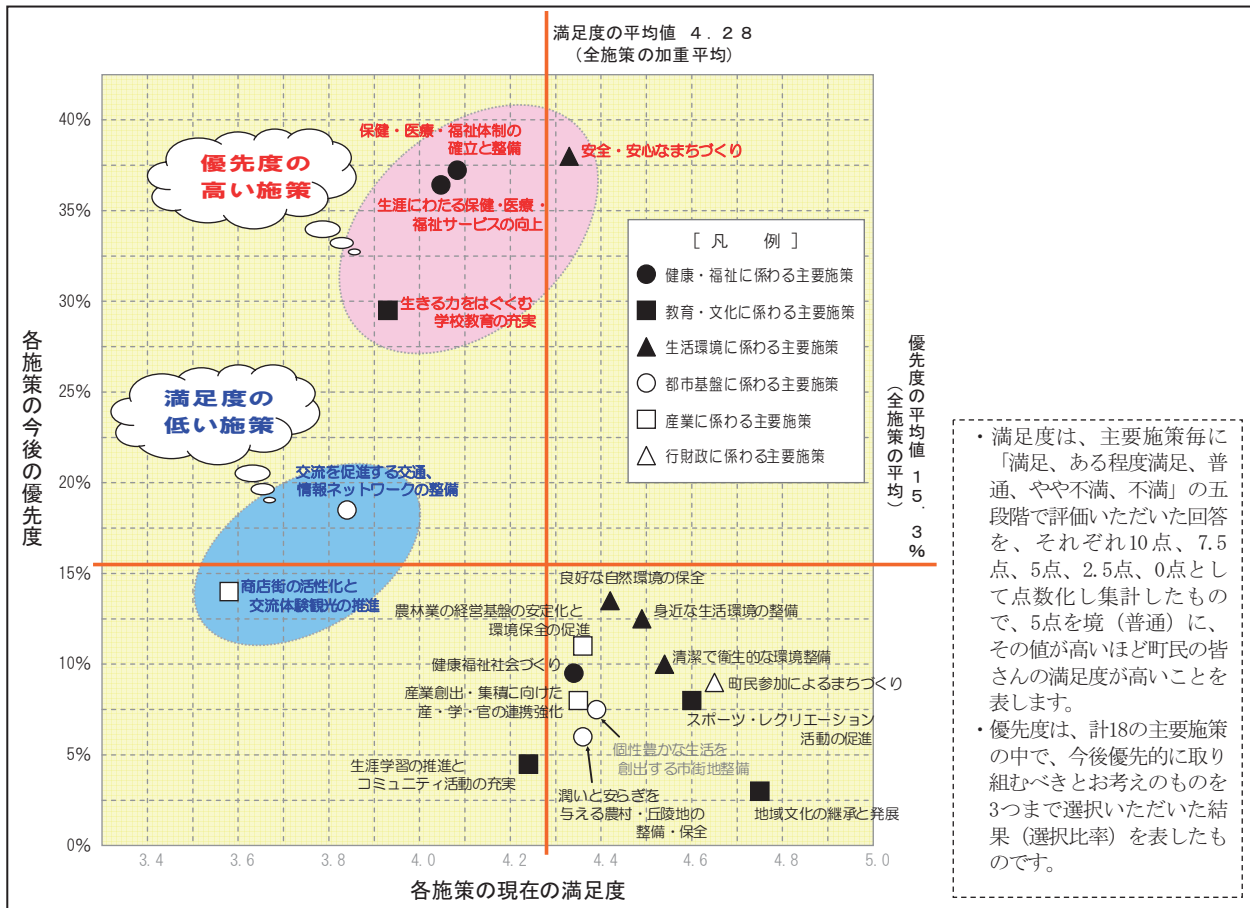
【「現在の満足度」と「今後の優先度」】

主要施策		満足度	優先度	主要施策		満足度	優先度
健康・福祉	健康福祉社会づくり	4.32	9.7%	生活環境	安全・安心なまちづくり	4.32	38.0%
	生涯にわたる保健・医療・福祉サービスの向上	4.05	36.7%		身近な生活環境の整備	4.49	12.2%
	保健・医療・福祉体制の確立と整備	4.08	36.9%	都市基盤	個性豊かな生活を創出する市街地整備	4.39	7.6%
教育・文化	生涯学習の推進とコミュニティ※活動の充実	4.24	4.6%		潤いと安らぎを与える農村・丘陵地の整備・保全	4.36	6.0%
	生きる力をはぐくむ学校教育の充実	3.93	29.7%	交流を促進する交通、情報ネットワークの整備	3.84	18.2%	
	地域文化の継承と発展	4.76	3.2%	産業	産業創出・集積に向けた産・学・官の連携強化	4.36	7.8%
	スポーツ・レクリエーション活動の促進	4.50	7.9%		農林業の経営基盤の安定化と環境保全の促進	4.36	10.9%
生活環境	良好な自然環境の保全	4.42	13.5%	行財政	商店街の活性化と交流体験観光の推進	3.58	13.9%
	清潔で衛生的な環境整備	4.47	9.7%		町民参加によるまちづくり	4.65	8.8%

18 上表の「満足度」欄のうち、4.5点以上を網掛、4.0点以下を下線付きで表示しています。

注2) 上表の「優先度」欄のうち、25%以上を網掛、5%未満を下線付きで表示しています。

注3) 満足度 = [満足(票数) × 10点 + ある程度満足(票数) × 7.5点 + 普通(票数) × 5点 + やや不満(票数) × 2.5点 + 不満(票数) × 0点] ÷ 回答総数(無回答を除く)



## ④ 主要施策ごとの「優先すべき取り組みや活動」に関する意識

【各主要施策で望まれている「優先すべき取り組みや活動等」上位3項目】

主要施策	優先すべき取り組みや活動等		
	第1位	第2位	第3位
1 健康福祉社会づくり	道路、公共施設、住環境改善の促進	国民年金に関する啓発と保険料収納率の向上	健康管理に関する支援体制の充実
2 生涯にわたる保健・医療・福祉サービスの向上	子どもを生み育てやすい社会環境づくり	高齢者福祉の充実	子どもの健全育成と保育体制の充実
3 保健・医療・福祉体制の確立と整備	地域医療体制の整備	保健・医療・福祉の連携による事業推進	特養老人ホーム等の設置、在宅介護支援サービス事業の整備
4 生涯学習の推進とコミュニティ*活動の充実	青少年の健全育成	社会教育の充実	公民館活動の充実、図書館機能の充実
5 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	心豊かな児童・生徒の育成と地域の特色ある学校づくり	幼児教育体制の整備	教職員資質の向上
6 地域文化の継承と発展	町民文化活動の促進	文化財の保存・伝承と活用の促進	文化財調査の推進と遺跡整備の促進
7 スポーツ・レクリエーション活動の促進	年齢や体力に応じた各種レクリエーション活動の促進	スポーツ施設の整備充実	生涯スポーツの振興
8 良好な自然環境の保全	環境への負荷の軽減	環境保全に係わる実践活動への支援	自然景観や田園景観の保全と緑資源の保全
9 清潔で衛生的な環境整備	ごみの資源化、リサイクル化の推進	衛生的な環境整備	環境保全意識の啓発、監視体制等の充実による公害防止
10 安全・安心なまちづくり	防犯施設の整備、地域防犯体制の確立	防災施設の整備、地域防災体制の確立	交通安全施設の整備、交通安全教育の充実
11 身近な生活環境の整備	上水道の安定供給のための経営合理化、水源地帯の保全管理	河川の水質浄化と親水空間*の整備、雨水処理施設の整備	汚水処理施設の整備
12 個性豊かな生活を創出する市街地整備	国道4号や大和IC周辺への「道の駅」の設置	バリアフリー*化等、人にやさしい市街地整備	吉岡地区（中心市街地）の整備と新たな市街地の整備
13 潤いと安らぎを与える農村・丘陵地の整備・保全	農産物販売施設や市民農園の整備等、都市と農村の交流推進	農村集落における集落環境の整備	「船形・セツ森」シンボルゾーンの形成
14 交流を促進する交通、情報ネットワークの整備	仙台市営地下鉄の延伸や新交通システムの導入	市街地整備に伴う需要に応じたバス路線の充実	東北新幹線新駅の設置推進
15 産業創出・集積に向けた産・学・官の連携強化	企業誘致や事業所への啓発等による安定した雇用の確保・促進	町内進出企業等に対する早期着工操業の促進	地場産業等育成のための支援体制の充実
16 農林業の経営基盤の安定化と環境保全の促進	農産物・林産物の流通・販売・マーケティング機能等の整備	農用地の利用集積や複合経営の推進による、生産基盤の整備促進	農業団体、森林組合等の経営の安定化支援等、組織体制の充実
17 商店街の活性化と交流体験観光の推進	家族連れで手軽に利用できる観光施設の整備	中心商店街の再構築と活性化	快適な商業空間整備の推進
18 町民参加によるまちづくり	町民の自主性と創意工夫によるまちづくり活動の積極的推進	行政区の再編や自治組織としての町内会制度の検討	情報公開制度の充実

※文章中の「\*」については、巻末の用語集を参照してください

わたくしたちは、明るく豊かな郷土大和町を  
築くため、町民憲章を定めます。

## 町民憲章

### 一、船形山を仰ぎ

理想と文化を高めます

### 一、七つ森を愛し

和の心と

豊かな人間性を培います

### 一、吉田川の流れに

清き心と

すこやかな体をつくります

昭和61年3月25日制定



これは、大和町の頭文字「T」を意匠化したもので、左右下方から上にのびた部分の形は大和町の限りない「発展」を表したものであり、五つの部分にぬり分けられたものが一つにとけあう形は大和町の地域の「和」を表したものです。